市内 須

釜山 一番不申▲二番六月中三圓三八▲三番四番不申▲五番

大邱 一番六月中三圓四四▲三番六月中二圓三二▲四番六月中二圓二四 一萬五千三百石

新たなる諸株戻り…見らかず…安…

▲京取…七八〇〇▲買方新田三〇〇、南三七六〇、魚三四〇外一店 代引三、三九〇▲買方有田六五〇 大林六九〇、田中七五〇、新田一、八二〇▲買方大林二二〇、白井一、五二〇、田中二〇〇、成清二〇〇、新田一、一二〇、田道九九〇、白榮三九〇外五店

手口と歩み

▲京取（前場手口）大林、金鶏、白榮、魚ウリ、白井、田中、成清、田道カイ七百二十枚

▲京取（前場歩み）二九六〇（寄）七〇 八〇 七〇 九〇 七〇 一〇〇 九〇 八〇 九〇 八〇 一〇〇（大引）

▲京取（後場手口）白井、南、市川、李清、田道、魚、市川カイ六百四十枚

▲京取（後場歩み）三〇〇〇 二九九〇 三〇〇〇（寄）〇〇 〇九〇 一五〇 四〇 一五〇 五〇 一〇 一〇〇（大引）

▲前場▲大新一〇一〇六（寄）〇〇 一五〇 一〇〇 五〇（大引）

▲後場▲東新一四一九〇（寄）五〇 六〇九〇（大引）▲大阪六七九〇（寄）▲東新一六一七〇

京城日報

（朝夕刊合せて十二頁）

發行所 京城日報社

山鹿素行

齋藤弔花著　▼四六版洋裝函入 総頁五百餘頁

▼著者は我日本を愛し同時にまた日本を憂ふ。愛するが故にこの憂を除きたい。日本人がこの特有の山水の間に生を享け然して特有の傳統的精神を不斷に發揮し此特種の社會生活を樂しむ爲に必らず遡つて先賢の思惑を研究せねばならぬ。故にこの目的を以つて著者はこゝに經世家にして軍學者然して憂國の大志士たる一世の大偉人素行山鹿甚吾左衛門を編す。

萬古宇宙成生の昔を語るが如くに焔々たる紅蓮を吐ける磐梯山の麓會津六十萬石の城下に於て稀代の兵學者山鹿流の軍學創設者徳川初期學界の彗星、我素行山鹿先生呱々の聲を擧げしより貞享二年九月二十六日六十四歳を一期として卒する迄の長き生涯を擧げて教育、著述、徳行、逸事等に捧げられたる凡ゆる事蹟を前後五十有餘項に分ち一卷に納まる

軍神乃木將軍が殉死に先ち　今上陛下の東宮に在しませし時密かに最後の御告別に參内して獻上せし「中朝事實」は素行先生四十八歳の作にして先生の精神斯書中に凝つて結晶すと言はる今此大著刊行に際し特に本書を我愛國家、教育家、思想家、文學者歴史家各學校圖書館の當事者及江湖の各位に捧ぐ乞ふ一書を▲

幕末血史 剱は鳴る

吉川延著　▼四六版洋裝函入 総頁七百頁　定價貳圓貳拾錢 送料書留三十八錢

裝釘 ▼ 四六判箱入ポプリン 紙數六百八十餘頁

最新刊

▼本書は幕末血史中爽快無比在來の講談物と類を異にする所謂大衆文藝の白眉、作中人物には無名の劍豪たる文六と岡田恭作との壯烈にして悲壯なる葛藤、清水次郎長あり、山岡鐵舟・小太刀の達人佐々木文艷麗無比なるお清……これ等の人等の相交渉する處或は火花を散らす愛慾の葛藤或は醍醐味方虚々實々の奇計陰謀の波瀾を生むの書是非一卷をひもとかれよ

實驗 養鶏及家禽飼育法

農學士 川見禎一校閲 相田良太郎著　▼菊版洋裝函入 総頁四百頁　定價貳圓貳拾錢 送料書留三十八錢

▼農家の副業として或は一般家庭の本副業として最も收益多く然も誰でもが一番に目を付けるのが養鶏及家禽飼育業である然るに比較的簡易に行はるべき仕事にして亦比較的失敗者の多きは何故かと云へばそれは斯業の指導者としての良書無き爲である凡そ從來數多の該書有と謂もその何もが殆ど一片の學説のみを根據としたる所謂机上の空論に歸する物のみにて實地に應用して何の効果も見出難きもの多き故である。此點に著眼したる著者は十餘年間苦心研究の結果實地を根據として技術方面に重きをおき養鶏、家禽水禽類の飼育百般の智識を一卷に納め然もふりかな付にて女子供にも易々として理解し易く名實共に斯業者の參考書として比類無き良書である乞ふ一册を御備へあれ!

發行所 大阪市南區末吉橋通壹丁目五番地 振替大阪一四二三一番 同呈者ニ限リ特價目錄無代進呈ス　松要書房

今年から麗しい文章と美しい文字で書きませう!!

最新刊 美しいペン手紙 クローヴアーのたより

▲葉多默太郎文・橋口瑞穂書〜四六判五色レターペーパー 紙數壹百三十餘頁〜定價 金壹圓 送料 金拾錢

男女共用　一つ一つの文章はそれぐ文學的價値ある創作!手紙文學の神髓、書は又心憎きまでに氣のきゝたる書體!

ペン三體手紙

毛利錯洲編　四六判洋綴美本 定價 金八拾錢 送料 金六錢 拾八版

ペンは既に毛筆を征服した。ペン字を早く美しく書き得る事によつて時代の勝利者となれる本書はペン手紙文の模範的合理的ペン習字帳である。

ペン手紙書方

同　四六判洋綴美本 定價金六拾五錢 送料 金六錢 五十版

理想的模範ペン手紙の書方で初學者の爲には基本運筆より始め進んでは最も新しい手紙を總ての用途に當嵌て如何に示してある

ペン愛の手紙

同　四六判洋綴美本 定價金五拾五錢 送料 金四錢 拾版

弱いペンをスラくと走らせ思ひを我愛人の許へ……よし又た場合に誰よりも眞先に必要となる優しい相談相手を美しい文字で綴られた本書である

現代はペン字の時代◎能筆は人格を高めます!

柔道極意教範

講道館々長 嘉納治五郎先生推奬　寫眞八十余個挿入 ポケット形 美本　定價金八十五錢 送料内地六錢

忽十二版〜本書は日本古來武士道の典範たる柔道の入門より奥義を以て極意に至る迄最も解り易く解説せる良書

發行所 大阪市東區備後町二丁目三番地 東京市牛込區御徒町七丁目一九番地（振替大阪七二武九七番 振替東京七二武三番）弘文社

良書を推奬す!

最新刊 世界を背景とせる 日本現代史

今井貫一先生序 長谷川鉞次郎先生著　六四判三百六十頁上質紙ポプリン裝箱入 定價金二圓五十錢 送料十二錢

著者は經濟學史を專攻せる近來稀に見る篤學の士、本書は明治維新以後今日に至る迄の吾國の歴史を最も文化史的に叙述したものである。古來よりの歴史物は澤山あるが維新後即ち現代史の研究に筆を染めたるは蓋し著者を以て嚆矢とすと言ふも敢て溢美に非ざるべし、實に本書は維新の起源より説き起し明治大正を通じて存在せる凡百の事項即ち思想問題、國際關係、日清日露の戰、歐洲大戰後の日本の立場を考察し就中最近に至る迄の經濟事情を論述する所眞に著者の獨擅場として他の追從を許さゞるは史料蒐備の巧妙と相俟つて世界的日本に於ける國情と其文化的進歩の跡を鮮明にして居るものなり。

空前の大歡迎三版 古社寺行脚を主としたる 日本建築史

京大教授 工學博士 天沼俊一先生校閲 佐藤佐先生著　菊判三百頁上質紙布製本函入 凸版寫眞版六十余圖挿入 定價三圓五十錢 送料十八錢

日本には未だ完成された建築史がない本書の特色とする處は古建築の時代鑑別であり様式手法を異にせる各時代及建築上の名稱を六十有餘の夥しき挿繪を以て考證批判し創建當時の側繪をも附せり挿繪中無數の未だ發表されないもの丶如きは絶好の資料たるを失はぬ附錄として全國特別建造物に時代鑑別を行ひ年號歴年早見表、索引をも添附せり。古建築を觀賞するには是非共建築史に依らねばならん本書の著者は熱心なる斯道篤學の士數年間實地研究苦心の結果完成されたるものにして絶體的他の追從を許さない初めて現はれた權威ある本邦唯一の大建築史である

最新刊 人物試驗の受け方と履歴書の書き方

黑柳勳先生著　四六判二百頁上質紙 定價金六十五錢送料六錢

新らたに就職する人々よ本書に依り就職試驗にパスせよ履歴書の手本を凸版寫眞版として廿圖挿入す

版元 大阪市東區糸屋町二ノ十三 振替大阪九五二三番　文翫堂書店出版部

學習受驗 小學生講座（六年生）

每月一回一日刊

本講座は兒童の學習能力の向上、中等學校受驗準備の系統的指導の二大使命を完全に果すべく生れしものである。他に一冊の學習參考書も、受驗準備書も不用であることを厚顏しくも斷言す本誌を一ケ年購讀することに依つて深められ受驗は必ず成功せられるであらう至急御購讀せられよハガキで御申越次第内容見本無代進呈す

大阪市西區靱上通二 小學生講座學園 電話土佐堀三六一六 振替大阪七六六七〇

幼き日（少年文學）

寵井香村著（最新刊）四六判美裝 定價金九十錢 送料金六錢

幼き日！それは何人もの夢である。時が演じる芝居である。私どもは幼き日を味ふことによつて永久に私どもの心を蹈らせる。そして其れはまさしく不老長生の靈泉にひたることである。本書は著者幼き日の生活を描いたものである「黑い幌馬車」以下四十篇、幼時に對する深い愛著と鋭い洞察とを讀む人は必らずやおかないであらう。殊にイカメシイ教訓がないで讀む人を再び其の幼き日を觀照せしめずにはおかないであらう。彼等の創作に何等かのヒントを植ゑつけるであらう。兒童の生活に欣びさゝ光を與へ貧しい兒童の文學教養物の今尚乏しきとき、本書の出現を見たるは兒童文學教育上の一大福音である敢て學校家庭に推奬するものである

發行所 大阪西區靱上通二丁目 振替大阪四一〇九番　武田交盛館

最廉の良書

手紙の文句は何んでもわかる

濱野知三郎先生增訂 日用書翰文字のくづし方 帆影先生書

本書の體裁と實質　菊判半裁形。總布製。製本堅牢函入。體裁高尚優美。

全部六號活字 壹千貳百八十頁 其中百二頁くずし方 今スグはがき御注文次第急送す 後金…金貳圓貳十九錢 前金…金貳圓貳十錢

手紙の文句に困つた時

思ふ文句がスラスラと書ける

本書は日常使用する手紙を始め社會百般の必要なる手紙を一千二百八十頁の大册に一々手紙の素となる組立文や文例を示し何んな時でも自由に心の儘にスラくと書ける樣にしてある。

新時代の勝利者は巧妙なる手紙を書く技倆を有せねばならぬ一本の筆よく鬼神をも哭す宜なる哉

▲商店員 ▲會社員 ▲銀行員 ▲學生 ▲諸君 ▲家庭―には何うしても一部はなくてはならぬ書

▲一日の躊躇は一日の損 ▲即決直ちに御用命あれ

發行所 大阪市東區淡路町三 振替大阪一三六番 電話本局二二五四番　文友堂書店

日本卓上糊元祖

事務用・手工用・寫眞用・造花用

不易糊（フエキノリ）

不易ゴム糊

一番よい水のり

不易糊之光榮

南満州鉄道株式会社	陸海軍及各工廠	八幡製鉄所	川崎造船所	京都帝国大学	三池炭鉱	住友鉱業会社	大阪市電気局	大阪朝日新聞社	大阪毎日新聞社

全国文具店 雑貨店紙店ニアリ

発売元 不易糊工業株式会社

京城日報 圓價と物價

一

一時蟄伏の姿であつた圓價は最近再び擡頭し對米四十七ドルまで突進した。之はわが國力の漸次的增進がその基底をなす上に支那インド等銀貨國の財界不況から銀安を將來し銀貨圓貨の傾向を轉機したからである。しかしてこの前途は決してこのまゝ伸びに伸びて行くといふことはあるまじく、やはり大小の反動を免れないであらうけれども、余りに下落するときは斷行すべくして假に中止した正貨現送を適當に實行する政府のはらであるらしいからいはば爲替相場は下に行く可能よりも上に進む容易さがあるといへるのである。何度もくりかへされることであるが對米三十八ドルにも落ち込んだ圓價が僅に一年半にしてこの回復を見せたことは經濟に價するといはなくてはならず、それは若槻首相のいふがごとく、必ずしも全部現內閣の功績ではないにしても、少くも現內閣の財政策がこの傾勢を助長したものであるかも知れぬ。

二

しかしながら圓價の回復は、これを爲替の暴騰なる意味からすれば、輸出品價の對外價値をそれだけ高める所以であつた。ねだんの高い限りは外國における買氣を銷將すべく、輸出不振は當然の成行でなければならぬ。現に生糸、綿布の輸出は不振の兆歴然なかんづく生糸において甚だしく、その反動はわが生糸市場に喩ならぬ混亂を起こさしめつゝある有樣である。圓價回復の輸出貿易におよぼす影響はひとり生糸、綿布において見るがごときもののみならず、すべての輸出品に共通の道理である。これを避くるには國內物價を引下げて、爲替の上りだけを吹き消す作用をなさしむるより外はない。即ち爲替が對米三十八ドルより四十七ドルへ、約二割四分の暴騰であるから、反對に物價を二割四分方引下ぐる時は過不足なく按合され、對外的には輸出品價が不變となり、しかも爲替下落前に比すれば安くなつて居るのであるから、外國における買氣は依然持ちこたへられ輸出は振ふこととなる。ゆゑに圓價回復を繼續する前に物價低落を促求するのは經濟人として殆ど自然なる要望でなければならぬのである。

三

然るにわが國物價は一昨秋の爲替ドン底時代より一割四分方、これを指數にして二八二より二四四に下落しただけである。即ち一割四分の下落を以て二割四分の暴騰に匹敵しなければならないのであるから之では輸出も不振な譯であるが現內閣はこの點において如何なる考へ方をして居るのであらうか。若槻首相は政府の施設を極め政府者の所說をつまびらかに擁護する時、殆どこれを發見するを得ない。僅にあつても、漠然而捉しがたきを常とする。むしろ爲替の直接對策としては人爲の干渉を否定して居る位である。尤も物價對策はそれが爲替問題に關するにせよ關せざるにせよ、余程むづかしいことであつて、近くは原內閣以來皆をあぐるの難きを容易にして實を行ふの甚だ難きを現實に露呈し來つたのであるから、現內閣に對してのみこれを責むるは無理な注文であるかも知れぬ。殊に物價策はややもすれば人氣をおとす厄介者であつて、人氣を第一の生命とする政黨內閣としては物價引下げに對する鋭角的策動はなしうれば御免をからむりたいであらうけれども、事はわが國民經濟の樞軸を成すところの貿易に關するものであつて、一日の遲延は何百萬圓の損失となることが明白である以上、今において斷じて行ふの態度に出づるのは、かへつて國民の心を執らへる最良の手段であるまいかとおもふのである（笠卯生）

國葬は訓錬院まで 其後は朝鮮式に

湯淺總監が委員長とならう 葬儀費用は全部で約廿萬圓

勅令は一兩日中に

李王殿下國葬の儀は廿七日閣議において決定したが、右は委員の顏觸れを決定せねばならぬ必要があるので、これが爲勅令發布は一兩日遅れることゝなつたが、委員の顏觸れは湯淺政務總監が委員長となり宮內省式部次長西園寺八郎氏中樞院顧問朴泳孝の兩氏が副委員長となることはほゞ決定せる事實でその他宮內省、內閣、拓殖局並に總督府等から全部で約二十名くらゐの委員が任命さるゝ模樣である、なほ葬儀は訓練院まで國葬としてその後は朝鮮式の葬儀が加味されて執行される模樣であるが總督府では二十七日定例局長會議終了後、總督、總監をはじめ宮內省並に李王家から閔長官、篠田次官等會合葬儀打合せを行つたが、朝鮮式の葬儀を加味して幾ばくの經費が必要であるかなどを調査した結果國葬費十萬圓の外朝鮮式を加味するため約二十萬圓くらゐの經費を必要とする模樣である。

發布は廿八日

國葬儀打合せ

【東京電報】國葬儀につき二十七日午後二時から塚本翰長、黑金拓殖局長、長谷川內閣書記官、山本總督府事務官等參集首相官邸にて打合せをなした、なほ國葬に關する勅令は二十八日官報號外をもつて發布せらるべく同葬費は未だ大藏省の決定を經ないが十萬圓以上におよぶものである

總督府で國葬打合

李王職からも參加して

二十七日定例局長會議を終了した總督府では總督、總監を始め各局長、庶務部長、文書課長、外事課長、總督秘書官、田中通譯官等に李王職から閔長官、篠田次官等集合し總督府會議室で李王殿下國葬のことにつき種々打合せをなすところがあつた

首相御弔問

【東京電報】若槻首相は廿七日午後一時麻布鳥居坂の李王世子御邸に伺候し李王殿下薨去につき、哀悼の意を表した

近衛師團も來る

儀仗兵は全鮮から 元帥や大將代表も參列

【東京電報】李王殿下國葬當日の儀仗兵並に陸軍參列者については目下陸軍省において研究中であるが同殿下は王族であらせられるのみならず元帥陸軍大將であらせられる關係上、儀仗兵は大體において京城龍山其他朝鮮軍司令官の指揮する朝鮮軍の全部隊の代表部隊（一ケ聯隊）の他に近衛師團の代表部隊（一ケ中隊）の歩兵一ケ中隊の各部隊で、陸軍側參列者としては各陸軍將校一名あて元帥としては朝鮮に縁故ある教育總監菊池愼之助大將、若くは參謀總長鈴木莊六大將が參列することゝなるべく、中將以下もそれぞれ朝鮮や李王家に關係あつたものより選拔することゝなり目下夫々人選中である

攝政宮樣ー 痛く御歎き

廿九日の御誕生日 祝宴もお取止め

【東京電報】攝政宮殿下には故李王殿下薨去につきかしこくも御痛歎あらせられ二十七日には妃殿下並に照宮を伴はせられ宮城に御父君陛下を訪はせられる豫定の所兩三日間見合せられ又來る二十九日東宮殿下二十五回御誕生日につき祝宴を催される豫定のところ特に遠慮せよとの思召しで御取やめとなつた

皇太子同妃兩殿下御弔詞

李王殿下薨去の赴き聞こし召されし皇太子同妃兩殿下より痛惜に堪へざる旨弔辭を與官より李垠同妃兩殿下へ言上方を廿七日午後零時半分總督に入電があつた

故王殿下を成殯し奉るべき宣政殿（上）と喪主殿下の籠り給ふ幕（下）

內地に於ても憂色に包まれた

朝鮮では定めし深い悲みに湛たされやう 一木宮相謹話

【東京特電】御不例にわたらせられた李王殿下にはその後王世子、同妃殿下をはじめ奉り、近侍の人々の御手厚い看護に最近幾分か快方に向はせられた事を洩れ承り喜び申しあげてゐたのに突如として薨去の報に接し驚愕おくところをしらぬ次第である、一度御危篤の報傳はるや內地においても上下等しく憂色につゝまれた位であるから定めし朝鮮においては深い悲みにみたされて居る事であらう。わが皇室におかせられても、いたく、惜まれて時に宮中喪仰せいだされた次第であるが、又私個人としても謹んで殿下の御遺德なる御性質に對し、ひそかに敬慕してゐたので、ひとしほ感慨、哀惜にたへない次第である」

數十尺の上から 二十名墜落

【熊本電報】目下工事中の熊本建設事務所管內高森線第一鐵橋架設狀況を視察のため廿六日午後三時頃數十尺の高さの足かゝりを設けその上にて作業中であつた所員工夫廿名は足場の腐蝕し……

大雪が降る

近來にない奇現象

【岐阜電報】飛驒高山地方は廿六日朝來寒氣甚だしく夜に至り降雪あり廿七日朝積雪二尺に達した……甚だしく夕方より中部寺方面に……櫻の花がちつてかくた大雪を見……してゐる

土浦地方

【土浦電報】霞ヶ浦航空隊は廿六日來襲氣……

垠殿下の御略歷

李王垠殿下は李太王第七男母は純獻貴妃嚴氏にあらせられ明治卅年十月廿日御誕生、字は光天號は明新齋と稱せらる▲明治四十年三月十一日冠禮▲同八月七日皇太子に立たせ給ふ▲同年十一月十九日日本へ留學を命ぜられ給ひ同月廿三日近衛隊附に補せられ十二月五日御出發▲明治四十三年八月廿九日日韓併合詔勅に依り王世子と稱せらる同年十二月廿八日名譽を表彰するため陸軍步兵中尉の制服を着し給ひその官に對する禮遇を受けさせらる▲明治四十四年九月一日陸軍中央幼年學校豫科第二學年に御入學▲大正元年八月一日韓國併合紀念章を授與せらる▲大正四年五月廿八日陸軍中央幼年學校本科御卒業▲同年十一月十日大禮紀念章を授與せらる▲同年十一月廿八日陸軍士官學校へ御入學▲大正六年五月廿五日陸軍士官學校御卒業▲同年十二月廿五日陸軍步兵少尉に任ぜられ近衛步兵第二聯隊附に補せらる▲同年梨本宮第一王女方子女王殿下と御結婚遊ばさる▲大正九年四月廿七日陸軍步兵中尉に任ぜられ大勳位に敘せられ菊花大綬章を授與せらる▲同年十二月七日陸軍大學校に御入學▲大正十二年七月五日陸軍步兵大尉に御陞任▲大正十二年十一月廿九日陸軍大學校御卒業▲近衛步兵第二聯隊に御復職第一中隊長に補せらる▲大正十三年十二月廿日參謀本部附を仰せつけられて今日に至る

元帥刀と徽章を携へて

黑田御弔問使 三十日朝入城

【東京電報】大勳位李王殿下薨去につき天皇陛下東宮同妃兩殿下は御弔問使として侍從黑田長敬子爵を御差遣の御沙汰があつたので子は王殿下へ元帥の徽章を賜はりたるにつき元帥の徽章を携へ廿八日午前八時四十五分東京驛發京城に向ふことゝなつた、なほ各皇族の御弔問使として三浦子爵木宮事務官が差遣されるはずである

尹澤榮侯 汶山に下車

自動車で入城

廿七日午後九時四十分京城着のはずの尹澤榮侯は同八時半豫定中の汶山驛に下車同地より自動車によつて入城した

金統鐵道の協議速成

【金泉特電】縣案多年の要望たる金泉統營間鐵道敷設問題につきこれが實現を期すべく、統營繁榮會幹部および有志一行は廿五日統營を出發、晉州、咸陽、居昌等の有志と會見し物資の集散狀況および經濟的價值について調査を了し、廿六日午後三時金泉着途中まで高靈郡長外有志多數の出迎へあり、直に武德館に入り有力者と會見の上金統鐵道敷設速成につき今夜相提携して猛烈の努力することを申し合せた、なほ豫定沿線各地の緣故者は非常に喜び目下ひとへに熱望してこれが實現要望は頗る猛烈である

天津で大會議

靳雲鵬の誕生祝を機會に

【天津廿六日發電】國務總理の呼聲が高い靳雲鵬氏は廿七日から三日間にわたつて誕生祝をすることとなつたので實弟靳雲鶚氏も來津しその他各方面の實力者代表も來津するはずであるからこの機會に大會議を開く模樣で會議には張學良、李景林、張宗昌等も參加すると

地方長官の希望と

內務省の意見

【東京電報】地方長官の希望する中央機構に對する地方分權の事項の一端を地方長官會議で協議一致の申合せとし內務大臣に具陳した結果若槻首相は相當考慮する旨を答へたがこれに對する內務省の態度は左の如くである

一、賞勳等に就て地方長官の意見を尊重する件は差支へなき限り地方長官の意思を尊重する

二、地方長官の管外出張に對する內相の許可を廢止することは右は事務連絡上其他の弊害を生じ殊に選擧施行當時は一層其感を深くするより實現不可能である

三、帝國議會に於ける委員會の議事錄の送附、この論據は地方行政を管掌する知事は行政機關の運用上委員會の內容を知る必要があるが內務省側は原則としては秘密會なる爲公然發表は至難で特に必要なるもののみ拔萃に附すると

朝鮮鐵道網 完成の爲め

二十七日夜入城した 鐵道界のお歷々

朝鮮の鐵道網調査と朝鮮在住民の鐵道網促進のため廿五日東京を出發した貴族院議員男爵船越光之丞氏外谷口守雄、長尾榮太郎、國澤新兵衛、佐藤潤象、湯淺凡平の諸氏の一行五名は既報の通り二十七日午後七時京城着列車で入城したが、驛には戶田理事をはじめ鐵道局員、有賀殖銀頭取、商業會議所關係者、朝鮮鐵道協會員その他二百名近くも出迎へた、一行は驛の貴賓室で休憩の後、朝鮮ホテルに向つたが國澤氏はいはく

「朝鮮鐵道網は一昨年十一月までに調査して本年の議會に建議したので貴族院でも大體はうまく通過したし衆議院でも大體の通過を見ただけは得たのである、朝鮮鐵道期成同盟會に鐵道協會が加はつて目的の達成を期するための運動にはもとより携はらぬが協會は右期成會の顧問格であくまで援助することは勿論進んで參畫する方針である、朝鮮鐵道網の敷設根本方針はいふまでもなく朝鮮大局から經濟上から見た產業開發と一方軍事上のことも考慮のうちに置き慎重に調査研究を遂げたもので、既に陸海軍當局の意嚮も參酌して豫定計畫であることはいふまでもない、從つて一地方から見ればあまり恩惠に浴せない感なくもあらずだが根本方針を深く考慮すれば自明するに至るであらう、計畫のすべては決定的のものでないから改廢はもとより自由であるが實行方法など入城の上總督府當局と慎重打合せを遂ぐるはずである、新線との連絡規定及び內鮮鐵道の統一等も考慮すべき問題であると思ふが意見の發表はまだできぬ」また顧問委員の長尾榮太郎氏はいはく

「新設豫定線は十八ケ年の繼續事業で總經費は四億六千萬圓一ケ年二千五百萬圓乃至三千萬圓の年度割りで、工事を進める豫定で國有豫定線二千百七十哩、私鐵豫定線二百五十哩（これは國有に含む）で四百七十哩の計畫であるが新設豫定線は二千六百哩となる譯で根本方針として私鐵豫定線も國有線に引き直すことになるであらう、また朝鮮鐵道網敷設の上から網をひろげて行く線とはしないを本則としてゐる經費は勿論公債による方針で國有線は國費私鐵線は補助することは既定のことで變りない」と

本社樓上で講演會

廿八日午後六時から

帝國鐵道協會員の一行は全鮮各地で鐵道に關する講演會を開催することになつてゐるが京城では廿八日午後六時から本社樓上において朝鮮鐵道協會、商業會議所、土木協會、その他數團體の共同主催で講演會を開催するはずで一般の來聽を歡迎するさうである

社告

本社東京支局は今回左記へ移轉しました

東京丸の內仲通り 三號館 電話大手一、二〇六番 四、八五七番

茶ばなし

內鮮人の別なくすべての人の觸る心も甲斐なく李王殿下には遂に薨去された▲嚴肅な靜にとざされた昌德宮前には毎日二、三萬の人々がぬかづいて慟哭し、魂も消え入るやうな哀愁の氣に充たされてゐる▲何といふ悲しいことであらうか▲併しながらそれにしてもこの哀悼の誠意を披瀝して集まる人々のなかにこれを好機として集まる不良の徒輩もあるさうだ、これは又不心得も甚だしい▲かくの如き不心得ものに對しては當局は最も嚴重なる取締りを行ふことゝなつた▲文化政治のかくまで徹底した今日に於て左樣な不心得ものがありとすれば、大正八年の例もあり、當局が嚴重なる取締を行ふのは當然のことである▲だが然し當局としても悉くを嚴重にたてに枸子定規の取締を行ひ民衆の反感を買ふたり門前を徒らに騷がせるやうなことがあつてはならぬ▲鎭撫よろしきを得て寛大な心にも嚴肅さを持ち昌德宮の門前において故李王殿下に對し奉りいやしくも不敬にあたるやうな措置があつてはならぬ

京日案內 五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢▲匿名ハ壹回ニ付拾錢增料金ハ前納ノ事

住宅 地代安き閑靜の貸家あり申込は地主直接來談あれ 京城元町三ノ三四 電話龍山六二五番 永野

店員 募集內地人にして年齡二十歲位の者市內に確實なる保證人を要す、希望者は午前中本人來談あれ 明治町二丁目 高井健次商店

招聘 業務擴張に付中等教育ある獨身男子招聘希望者は履歷書持參面談 市內黃金町三ノ七 林

門生 及助手募集 希望者は履歷書持參本人來談あれ 京城府三坂通一九四 龍山一八 撮影寫眞館

日本 第一の定評ある最新メートル法記入標準各科學校教科用並に生徒用一切 京城永樂町二ノ八四 鈴木文吉

急募 販賣員を招聘す 永樂町二ノ八四 鈴木

密書 入紙ハンカチーフ（內紙） 京城本町五丁目西七條學校前 白鳥社

醫師 內地人醫師招聘 姓名在社

齒科 技工出來者至急入用 及見習生採用す 京城 天安齒科醫院

社員 經濟記者一名營業部員二名至急入用 京城黃金町五丁目 群山日報支局

讓店 本町三丁目で一番好い場所 都合に依り格安讓りたし 姓名在社

公債 特別高價に買受申候 京城南大門通三五（電本八九四番） 江州屋本店

株券 御相談申上候

金融 京城明治町一（東拓前通り） 電話二四三〇番 竹下金融部

古本 高價買入御報參上 文光堂書店 電話本局三三四八番

古本 ◎高價買入◎是非御試し下さい 京城本町 電話本局三一九五番

引越 荷造運搬一切低廉迅速 若草町四〇（金井病院前） 電本三七二五番 ヒシナカ運送店

ほね つぎ もみ 明治町 柔術道場

牛乳 お見舞には乳券牛乳が一番適當です 平山牧場

甘栗 栗各種 京城驛前

和服 裁縫 吉田孝德

ミシン 御用の方は至急電話を 京城本町 村ミシン店 電本三六二二番

銃修 理多年の經驗に依り確實迅速 京城明治町 龍川銃砲店

ラヂオ 一球より六球在庫 大野商會

恩給 立替 各種低利にて 京城府 英商會

恩給 低利即時取引 京城本町

恩給 立替即時取引 江州屋本店

恩給 年金扶助料 京城 三ツ池商會

恩給 立替即時 長瀬商會

店員 入用內地人に限る 京城本町三丁目 丸英呉服店 電話本局二二六六番

肺病 の根治法 京城初音町一九

雇入 家族の世話 電話光化門四〇〇番

社員 招聘す 日滿生命支社

ラヂオ 良い品を安く差し上げます 日獨洋行

眞空管 A・B電池其他 朝鮮ラヂオ普及會

紳士 向に下宿並に旅館 松家旅館

店員 年十六七歲地方出身 商店

小店員 身元確實なる保證人を要す 青木堂支店

特別案內 龍山水害復興紀念博覽會事務所

公示催告 京城地方法院

りん病 根治法

錫器 記念贈答品に最も適す 各種記入定價表無代進呈 純薩摩錫器製造元 光陽堂錫器店

八雲香

模範 全乳 東亞牧場

坂井醫院 耳鼻咽喉科專門 醫學博士 坂井清

品質本位 幾世印 學生服 作業服 半ズボン 長ズボン シャツ 腹掛 股引 特約店募集 製造卸 總發賣元 五十嵐商店

ラヂオ ニウトロン鑛石 特約店 京城明治町二丁目 日獨洋行

客室綺麗 取扱親切 宿料大勉強 仁川新町一八 豊後屋旅館 電話二六六番

鐵橋架設狀況を撮影中の椿事

櫻が散つて

落したので急報により係官現場に急行大捜索中である。」

朝鮮貴族御弔問

秩父宮殿下 倫敦より御弔電

ロンドン御滯在中の秩父宮殿下は御薨去の御報知に接し直に御鄭重なる御弔電を發せられ、廿七日李王職に入電あつた

弔問受付 廿八日は午前七時から

昌德宮においては廿七日は特に午前六時開門と同時に弔問を受けつけたが、今廿八日よりは午前七時から午後七時まで受つけること〻相成つた

李王垠殿下 職員御接見

廿七日午後七時李王垠殿下には興政殿において李王職高等官諸從遞者一同、御親戚に對して内謁見を賜はつた

三日間休業す 大邱府の哀悼

【大邱特電】李王殿下の御薨去の報に接した大邱市内の各商店は廿七日朝より店をしめ白い幕を掲げて哀悼の意を表し各料理屋、藝妓等も廿六日より三日間休業をなし町には人出少く全市は憂愁の氣に閉されてゐる、なほ澤田知事より廿七日李王職長官あて左の弔電を發した

李王殿下御薨去遊ばされ哀悼のいたりに堪へず謹んでおくやみ申上ぐ右御言上を乞ふ

なほ市内各團體の代表者は廿七日午後四時慶尚館に集まり廿八日達城公園にて遙拜式を舉行すべく協議した

日光地方積雪一尺

【日光電話】廿五日以來北關地方一に降雪あり當地方も廿六日來の寒氣で積雪一尺に達した

飛彈の大雪 苗代田は氷結

…數年來の奇現象である…で苗代田は氷結して一部の稻苗はすでに發芽し第二回の播種をなしたるものあり農家は大恐慌を來たく今日は降雹を見たが土浦町在巡谷地方は水田氷結し桑の被害多い見込みである

鮮かなコーチ 觀衆感嘆す 熱心に指導を受け 後で舊選手の試合

夕刻つゞき=鳥山選手は午後のコーチは前衛、後衛各一人づゝに個人的に長所短所を指摘して些細の點までコーチしてのち各組とゲームをやりつゝ再びボールの方向に至るまで多くの例をりチルデン、ギルバルトの言葉を示しつゝ詳細かつ懇切を極めた、風なく陽は暖かく、氣持ちよいコートの香りに、關胖、三浦、趙諸氏と共に模範試合をやつて、觀衆をしてその入神の妙技に感嘆せしめて後、午後六時半この有意義ある催しを了へ、直に花月食堂での歡迎茶話會に臨んだなほ同氏は、廿八日午前八時卅分

京城 發列車で仁川に趣き一日のコーチを行ひ同夜十時五十分京城通過の急行列車で直に平壤にゆくはずである

日本 一の名コーチャーの指導は心にくいばかりに感激せしめた從つて練習する人の中には、手に豆を出してハンカチでつゝんでまでもコーチを受くるので見る者をして涙ぐましい程のシーンもあつた、ゲームをおへた時全部を一廳に集めてなほ一層今日は丁度李王殿下の御薨去の翌日で御謹慎して鮮人方面の各女學校が豫定通り參加出來なかつたのはこの催しのためには大變遺憾であつた、が第一、第二兩高女

藥學 校女子部、技藝女學校および名古屋淑德女學校の選手小森諸孃等卅余組が十分の時間を利用してコーチを受けた後、陝隘

鳥山選手歡迎茶話會

廿七日午後六時からの花月食堂で催した鳥山氏歡迎茶話會には來會者三十數名あり鳥山氏の一言一句に非常にうる處あつて和氣堂に滿ち、一夕の歡談をおへて午後八時頃散會した

機關夫即死

【大邱】廿四日午後一時頃甘浦神合において手繰網漁船に從事中發動機機關夫甲時洙（三〇）は誤つてボイラーにまき込まれ即死した

箕浦氏と岩崎氏の對質 其結果更に波及か

【大阪電報】箕浦氏の起訴はもはや時間の問題となつたやうであるが同氏の起訴手續きを終つて後、箕浦氏と岩崎氏の對質訊問が行はれる豫定でこの對質訊問によつて他の政黨にも波及するらしく總非難の意氣込みは非常なものである

群馬地方の霜 桑の被害甚大

【前橋電報】廿七日未明群馬縣下は寒氣で降霜あり桑の被害は莫大の見込である

樽見少年 自轉車で東京に着く

【東京電報】京城少年團の樽見綠男少年は日本全國少年團訪問のため自轉車旅行により廿七日入京した、約十日間滯京し各方面を訪問し來月五日か六日頃東京を出發東北を經て北海道に向ふはずで歸途は裏日本を經て四國九州に至り來年四月頃歸城する豫定であると。

薪炭詐欺から餘罪暴露

【公州電報】公州大和町樂田祐吉（三）は一昨年夏頃から公州の各家庭に出入し薪木炭等の賣込をなして居たがその都度思ひ切り斤目をごまかし又は石等を混入して代金を詐取しゐたる事實發覺し公州署に捕はれたが取調べの結果餘罪續々と暴露する模樣で目下取調べ中であるが同人は内地に非常に落着でなか〳〵の美男子である

フランス教會の孤兒の製作 來る五月十五六兩日總督府で開催するにつき出品するフランス刺繍をしてゐる同院收容の孤兒たち

素晴らしい賣行き 盛況の天滿市

廿二日から三日間京城全市街に盛大に催された、天滿市は、商工組合聯合會や中央物產組合のきもいりでにぎやかに終了したが、廿七日この決算をすると昨年の天滿市より三萬圓の賣行きが增加し、賣高は總額十余萬圓に達したが、この賣行きの内譯を見ると本町筋も相當の成績であつたがかへつて鍾路通り方面が非常の勢ひで賣高も多い街になつてゐる

大當りの洋畫部 出品申込み六百點 鮮展は豫定通り開催

五月十五日より總督府新館の舊廳舍において開催する第五回鮮展は廿六日より事務所を舊廳舍に移して事務を執りはじめたが、出品申込も廿五日締切であるが種々なる事情によつて作品決定せず申込の遅れる向きには特に

締切後 も受付るはずで大體において廿五日搬入の分をもつて締切られた第五回鮮展の出品品目を見るに、最もその數を增したのは第二部の洋畫で昨年の四百に對して本年は六百點を突破する見込みである。又一部東洋畫と三部の四君子および書は殆ど昨年に變りがなかつた。この現象は年々洋畫界の趨勢を語るもので年々洋畫部は新人を加へその

技術も 着々と進境を見せてゐるので、從つて入選點數も增加はするが、嚴選こいふ結果にもなるであらう猶故李王殿下の御薨去について鮮展の開催に支障を來すことはなく豫定通り開催する旨學務課長は語つてゐた。

酒の機嫌で投身自殺

【公州電報】公州錦町任東淳（二三）は廿二日夜酒氣を帶びて家出したまゝ翌日に至るも歸宅せず近親のもの手別けして捜索したが廿三日夕錦江船橋渡船所直前の溜水へ投身自殺し居るを發見、死因は昨年商賣に失敗し精神に異狀を來たしこれまで二度も投身を企てたもので このたびが三度目であつたと

永川の火事 男女三名負傷

【大邱電報】去る廿一日午後八時卅分永川郡新寧面梧川里より出火し隣接家屋十九戸三十八棟を燒失し同夜十時卅分鎭火した損害見積り四千圓その他雞百羽を燒死せしめなほ男一女二名は治療十日間を要するやけどを負ふた

釀造品評會 無期延期となる

【沙里院電報】李王殿下御薨去の報に依り五月一日開催の豫定にて諸般の設備に着手中の釀造品々評會は無期延期となつた

絹の密輸

【新義州電報】元山生れ…（三）は廿五日午後一時五十分安東發の汽動車で背色絹十四疋を密輸せんとし檢舉さる

黑金拓殖局長來鮮

拓殖局長官黑金泰義氏は龍山書記官外二名を隨伴來る四月廿日東京發滿洲方面を視察し五月廿七日安東着來鮮の豫定

悲しみの春

めづる人もなく 花は空しく散る

御薨去を悼みて 花見客の影乏し

くるわは火の消へたやう

今年は惠まれぬ春だつた、あまりにかなしい春だつた、故李王殿下御不例の由きこえたへた人々は憂ひの眉をひそめながら、ひたすら御快癒の日の早からんことを御祈り申上げてゐた効もみへず春にそむいたかなしい御薨去の悲報がもたらされるにおよんでかなしみはいや深く哀愁と落膽におほはれた人々の心には春もなく花もなくたゞ哀切のどん底にまゝならぬ人生をなげくばかりである

その切實な心持ちは忽ち各自の日常生活に遠慮なく表明せられた手近な例を示せば昨年と今年の二十五、六兩日の比較對照である昨年は今年より一日遲れ廿六日が日曜だつた、今年と同樣雨もやいの日和だつたが何一つ憂ひのない昨年の花時には何ものかはと家を飛び出す人々も多かつた、そして

花に醉 ひ春に醉ひ狂ひ破目を外しすぎた結果警察の御厄介になるといふ他愛のないエピソートを作つたものも可なりあつたそれを思ふと今年はうつてかはる寂しさだ、李王殿下の御不例から遂に御薨去遊ばされるといふ悲い出來事は昨年この花どきにうかれた人々の夢だに思はぬことだつた、いや、今が今でも夢のやうに思はれてならないのだ、夢であれかし…さりねがつた人々も少くはなかつた、しかしかなしい現實はその

切なる ねがひもきゝいれやうとはしなかつたのだ、臨時料理屋など昨今の花どきをあてにしてゐた方面の打撃も少くはないが更に一般にひどいしほれ方であることは昨年同期の入れ日の一日十四萬余人といふに對し今年は十二萬四千人に減じてゐることや新町遊廓の廿四日が四千圓廿五日が六千六百圓廿六日がぐつと落ちて三千二百圓といふ花時に珍しい不景氣であつたことなど如實に物語つてゐる

古木の紅梅 色をなさず

昌德宮内の敦化門の前に一本の紅梅の古木がある、毎年、枝も見えぬ位に、あけに燃ゆる花をつけ今日この頃も、變色にしずむ宮内に一つのおもむきを見せてゐるが、永年李王殿下につとむる古老の語る處によるとこの古木も本年は力がなくこの分ではやがて枯くちるであらうといはれてゐる故殿下御薨去にからまる一挿話である。」

大斂の御儀 廿九日行はる

興政殿の殯所は香煙濛々とたなびきて各殿下や懇親近親に守られ故殿下は生るもの〻樣に永劫の眠りをたどられてゐるが式典中最も大切なる大斂の儀は廿九日に御執行される由も承はるがこの儀は李太王殿下御薨去の當時にならひ閔泳徽子爵の指揮の下に六名の宦官によつて故殿下の御身は咸北産の麻布でつくられたる肌衣を召せられ、その上に綾綢の禮裝を召させられ、これを襲衣と稱され、これを終はり、御身を十二ヶ所結でまき申し納棺され殯殿に安置奉るものである

産業巡禮

鞍替の船形器で 二度三度の勤め

身を粉にしてモロミの御奉公 大豆から醤油迄【三】

◇=一番さきに壓搾して出た醤油が優良なこと勿論だが、一度しぼつたのは、又次ぎの船形器に移して二度も三度もしぼる、その出たしろも盛んに賣れて行く。何しろ鮮人方面には、調味料ともいふべきものはなかつたので、二番三番としぼつたのでも立派な調味料として珍重されてゐる。「鮮人に調味料を普及したのは私です」とそう戸島は味噌をならべるのである。」

◇=ビール瓶一本の醤油を十錢程度で賣りたい、その勉強がどこの店にでもあるといへば賣手も便利にならう、といふのが同氏の今後の計畫である。それゆゑに、朝鮮の醤油醸造業はまだ〳〵ひらけ行く先があるのである、工場の建増しをやつたり、事務所の改築をやつたり、不景氣な世間にそむいて景氣好いのが見られる。

◇戸島氏は語る『朝鮮の大豆は全く醤油に適するのです、内地の大豆なんか値段も高いし餘り適當ではありません。滿洲大豆は油をとるのに好いが醤油には不向きです。そんなに好い鮮産大豆が内地より百三圓も安いのですから、將來、醤油醸造の本場は朝鮮になりませう。』

◇=モロミを仕込倉庫に入れておくと一年位で熟成します。しかし、二年物、三年物といふのもおいておきます。一年物や二年物は味がよく、三年物は塩があるので市中にだすとき、まぜ合せます、又、二番目や、三番目にしぼつたものは朝鮮人に愛好されるので、これも今後はどし〳〵と出すつもりです』と、なんだ醤油かと思つてもそのつくりだすまでの苦心が深い

◇=最近、齋藤總督は戸島氏の醸造に染筆した。その題字は『和氣致祥』の四文字、鍾渾雄健なる立派なものだが、その意味は一家繁昌て益々さかへるといふのであるとのこと、しかし醸造界の發達を暗示されても居るやうである。事務所の改築がすむと齋藤夫妻を招いて工場をみていたゞくと戸島氏の話である。

◇=この醸造工場の附近に住む鮮人は戸島氏を神樣の樣にいふ。毎日々々屈ひの鮮人が多く一日に百圓以上の賃錢を拂ふからの事である。醤油造に鮮人をたすけるといへば、醤油の出來不出來よりも戸島氏には嬉しくはないか。（寫眞は製醤場）（此項終）

片上氏の書 百五十冊だけ輸入不許可

【新義州電報】さきに問題となつた片上伸氏が露國より搬來せる寄贈書物はその後總督府において嚴重審閲中であつたが六百余部の内百五十三冊は輸入不許可となり廿六日新義州稅關に送還された、新義州稅關では御禁止なる片上伸氏にこの旨を傳へその意思により相當の處置を取るはずでそれまでは稅關に保管すると

鐵道の枕木を拔く不屆者 警察で取締る

近來鮮内の鐵道に對し運轉上憂慮すべき事故が續々として起こつて來るがさいはひに何れも未前に防止して來たけれどもかつて三月廿一日京釜線の大邱間釜山驛間の一三マイル附近で線路の枕木を拔取つた如きはおのづから觸傷を感ずる程の待遇であり同地方はすでに二回の事故で警察も極力防止に努めてゐるがこの際徹底的に豫防するため鐵道局長の要求により三矢警務局長は全鮮各警察署に通牒し全鮮的に嚴重取締方を命令した

映寫幕

大正館（二十七日から）▲實寫『富岳集』全卷▲喜活劇『愛人の迷路』六卷、ロバート、エリス氏ガートルドオルムステット孃主演▲正喜劇『御意見御無用』四卷、新井淳阪田蝶子松井千枝子田中絹代共演▲阪東妻三郎主演、時代猛闘劇『素浪人』十三卷、森靜子、佐々木清野、中村桃代中村吉松助演

喜樂館（二十七日から）▲實寫『全國中等學校ボートレース』一卷▲漫畫『非番日』一卷▲探偵活劇『鋼鐵王』五卷佐藤圓治、西條香代子加藤司郎、妹尾松子活劇『人殺し猛犬』八卷▲幕末亂闘劇『亂世生の雄』六卷河部五郎、尾上多見太郎、嵐珏松郎、小松みどり共演

本邦唯一の精良品 サック 男女防貞ゴム

[illegible]

丁子堂 振替大阪…

ほねつぎ 治療一切御依頼に應ず 京釜線天安驛前 博愛堂 主 戸村辨吉 電話一三五番

肺病全治御禮

不治の肺病に罹りまして七ヶ年その間人間らしい心地もせず苦しい病氣と泣いて參りました私が今度不思議にも…の特效秘藥「…の肝藥」の力にて一命を助かり今は昔に…服用しました初めは疑つてゐましたが…汗が止み熱が下り…六十日目に床を離れ百日目に全快しました…今日では健康體で働いて居ります…茲に謹で御禮申上ます

山口縣玖珂郡高森町 菊谷ツタ子（廿七歳）

高い藥を求める前に必ず本書を!!

九州藥學士三村勝也著 四六判八十頁 印刷實費送料共 金卅錢

生殖器障害 神經衰弱 自宅療法

近頃は盛んに生殖器障碍や神經衰弱の藥が發賣されますが一體この病氣に對して多くの賢藥などが、その功能通り…でしようか、是れは頗る疑問です、…

振替口座東京六四三八三番 東京市麻布…赤十字病院前 天眞堂書店

滿天下の諸君

智慧ある者に景氣不景氣はない

世態人情に通じ、常識ゆたかに、判斷力に富み、目先が利き、機智がよく心を働かす故、不景氣の時も儲け、景氣のよい時はなほ儲ける。つまり一生涯不景氣知らずである。

勇氣ある者に逆境悲觀はない

困難に臨んで恐れず、たじろがず、勇猛邁進、よく禍を轉じて福と爲し、自己の境遇を向上なき有利なるものと爲すが故、逆境なく、從つて悲觀もなく、只感謝あるのみである。

道德ある者に不幸不安はない

内に省りみて疚しき事なく、俯仰天地に愧ぢぬ故、心常に愉快で幸福で安樂である。其言ふ所、行ふ所明るく美しき故、他人の愛敬信用を受け、おのづから立身出世をする。

是等、智勇德……總ての美質、悉く修養の賜!

修養はキングを讀むに限る!!

◎キングは最も面白くて爲になる國民的大評判の修養雜誌!!

キングを讀む人殖えれば殖える程、家門は繁榮し、町村は發達し、國家は興隆す。是れ敢て本誌を滿天下に奬むる所以!

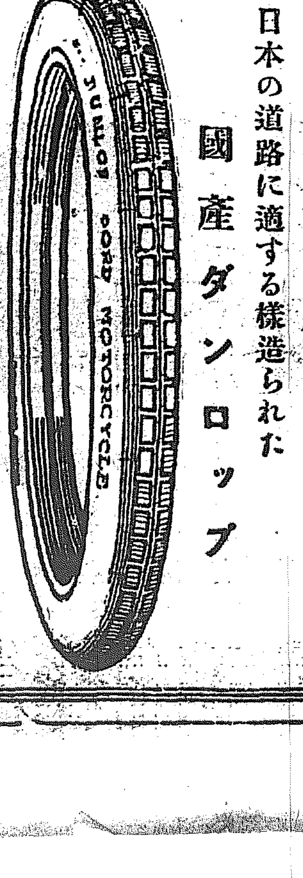
◎毎號大努力、大犧牲の編輯!!

大家名流の素晴らしき讀物目綿滿載飽く迄趣味的修養方針!

◎而も一冊僅に五十錢!!

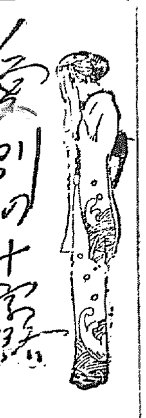
キング丈は是非御覽下さい 買はねば大損!

DUNLOP



日本の道路に適する樣造られた

國產ダンロップ



愛別の十字路 【廿三】

山中峯太郎作 細木原青起畫

生みし者

終吉庵につくと、前の座席にゐる老人夫婦は、あたふたと古い信玄袋をさげて、座席につまづきながら出て行つた。

先を爭つて入つてきた乘客が、いきなり方々の座席を見ると、そこへ泳ぐやうに飛込んで行く。通路をきてゐる淺黒い中年の男が、澄子と向き合つて、鄰席にすわつた。それに續いて、三歳ばかりの女の子を抱いてゐる鄰の赤い丸髷の女が、茂夫の前に腰を下すと、おくれ毛をかきあげながら

『あんた、好かつたのうし。』

ひとみを動かして獨言のやうにいふのだ。

『辨當を買ひませうか？』

――不可解なこの美しい人！

だが、家へ行けば皆判るといふ。……そして、離れれば悲しさうにうな垂れる、あの寂しさうなこの人の前に、この上、無理に聞糺すところは、やはり失禮なのだ。然しこれが、不可解な事であるとしても……

滿田齒科醫院 京城本町二丁目（朝鮮銀行通） 電話本局三九一四番

かれは默つて、辨當に箸をつけだした。

が、澄子は坐席の隅の方に、辨當と茶を、そつと置いたまゝ、寄せてゐる瞳を、膝落に埋めてゐるだけだつた。自分には、少しの食慾もないのだつた。昨夜からの父の低い聲が、とぎれた。

――餘りの恐ろしい言葉が、廊下に洩れ聞こえて、あの時は、耳をおふばかりにふるへながら、廊下から自分の部屋へ、いそいで來てしまつたのだつた。けれど、……

澄子は、その母の言葉を思ひ出すと今新に疑惑と恐怖にふるへた

――もしも、松平茂といふ……

店ノ眼鏡 京城本町一丁目入口 中村時計店

この弟の父である人が、もしも、自分の肉親の父であるとしたら……？

かの女はふるへて顏を上げた。前に腰を下してゐる詰襟服の男と丸髷の女が、何か親さうに囁いてゐる。女の腕に、嬌い女の兒が抱かれて、無心に眠つてゐるのだつた。その無邪氣な赤子の寢顏を、澄子はおもはず見つめた。

――生みし者を知れる幸福！

さう思ふと同時に、かの女の全心が、なほも暗く、底知れぬ寂しさにおほはれた

いつしか列車は名古屋を離れてゐた。

窓の外へ、茂夫は胸から上を突き出した。そして賣子を呼んだ。

辨當と茶の二つづゝを、茂夫は兩手に持つて、座席に歸ると、

『失禮ですが、……』

その一つづゝを、澄子の方へ、そつと憚るやうに差出した。

『……』

澄子は會釋した。汽車のかうした辨當と茶の代が、拂らするものを？その、代價を茂夫に濟させなければならぬ、と思ひながらも、さうすることに氣がひけて、眼の前に差出されたそれを、かの女は弱々しく手に受けたまゝ」そゞろに胸を騒がした

茂夫は辨當のひもを、丁寧に解きはじめた。

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ樂三味線 以上各別規則書進呈す（郵券不要） 福岡市中島七〇大日本家庭音樂會

打消える混亂とかなしさに起き上りやうもなく虐げられてゐる心も身も、たゞ崩折れたまゝ、然も、まだ見ぬ母のもとへ――知らない家へ、その母の危篤に會ふべく、子としての思慕に牽かれてゆく。

それに一睡もしてゐない二晩の疲れが、かの女の意識を、あを白くおほひ隱してゐるのだつた。

何も知らない鄰の茂夫が、そばに默つて旅の食事をしてゐる。

――と思ふと、澄子の耳に、今の母の忘れ得ない辛辣な言葉が、追くから刺すやうに甦つてきた。

『あなた、澄子は、本當に、あなたのお子なんですか？』――父の室で、この時も、何か爭つてゐる母の甲高い聲が、なほも高く、縁廊下へ傳はつてきたのだつた。

『……男親に、それが判るとするなら、……だが、そんなことをいひだすもんぢやない。餓子でも、英一でも、』……』

寫眞は 旭町一河原へ

學藝界

◇京城柏野俳句會 今二十八日夜市内三坂通鮮銀舍宅二七大原宏堂居で開催。席題締切八時半（會費十錢）

◇鯛茶川柳會 五月一日午後六時市内本町三丁目市場樓上で開く宿題『急病』三句、席題五選、締切二十八日、龍山漢江通一一の一六二後藤廼風宛投稿のこと（會費五十錢）

◇田中光顯伯 維新風雲回顧錄を講談倶樂部六月號に寄稿。

◇館谷龍蟬氏（俳誌有明主幹）風邪にて臥床靜養中。

◇北村細々氏（俳人）此ほど枯野社を退いた。

南山町みどりや 美味で評判の東京もなか 電本三三三番

文苑次回課題

俳句 春曉 一人五句 高濱虛子先生選

締切 五月五日

注意 用紙は半紙に限る（二ツ折片面に墨書住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係（封皮に京日俳句と記されたし）

京日俳句 高濱虛子選 ――（三）――

題『蝶』

▲瑞興 藤岡桃紅城

蝶とぶや辨當早や食ふ草の上

▲京城 鈴木日想子

激室や飛び疲れたる蝶一つ

▲同 長谷川靜花

水に觸れて蝶高々と舞ひあがる

▲同 松本十亭

風の蝶飛び吹かれゐて止まらず

▲咸興 武市豆村

蝶止まる草しなびけり水の上

▲新幕 楨山時風

大社道右も左も畑の蝶

▲金泉 坂口砂村

山羊立ちてしなべる草に蝶々かな

▲ 宇野田翠女

とび越えし野川の蝶々かな

▲春川 栗原蛾夫

蝶々や立ち憩ひたるお花畑

▲釜山 御座たけを

木の間や展げて飛べる蝶々かな

▲永登浦 安達綠童

寶盤の時間の書堂蝶飛べり

コホロギ句會（青波居）

僧房に榮飯の馳走うけに鳧 方外

結束を解く桑畑や山霞 鳥樓

ベル押す度に門や散る木蓮 布尺

木蓮に忌明の障子開きあり 丙如

垣越しに匂ふ風あり木蓮花 丁城

木蓮や椽に置きある大朝 青波

ケヤキ句會（旅大豫科）

島々の端連れ兆び汐干かな 杜沼

汐干狩穴が一泡吹きにけり 北窓

汐干潟かに這ふ岩に入日哉 碧草

小魚の行方うれしき汐干狩 越夢

汐干狩豚當食ひて戻りけり 雪峰

椿一輪祚の香の濃き甚齋哉 未草

漁なくてかにと戯る汐干哉 柳衣

汐干人つれて來し犬泳ぐ鳧 闘秋

新しい出版物

▲スター（五月）何處に何として ござるやらの題下にカイゼル、神近市子、宮崎龍介の近狀を審かにしたるほか怪物丸ビルの解剖、女流藝術家訪問錄、海外陰鬪等興趣横溢（五十錢東京日本橋區吳服町其社）

▲人情倶樂部（五月）どこまでもくだけぬいた編輯振りなのが面白い。北洋海賊傳、當世白黒物語についで一流どころの諷談落語および新進作家の創作が主なる讀物（六十錢東京芝區南佐久間町二丁目武侠社）

▲少女の友（五月）特別讀物として小説八篇奇談二篇隨史美談學校哀話その他趣味ふかきものが多い少女の友として理想的（四十錢東京京橋區南紺屋町實業之日本社）

◇命の星（五月）童謠雜誌……四十錢東京本郷區動坂町其社▲川柳鯛茶（二ノ四）現役作家の血の滲むやうな精進振りが現はれてうれしい……十錢京城漢江通鯛茶川柳社▲かがみ（一ノ五）和歌と俳句を中心とする文藝誌……五錢鎭海富砂町明鏡會▲自然（復活號）短歌雜誌……五十七錢東京下谷區上野公園櫻ケ岡自然詩社▲京城彙報（三月）非賣品京城府▲家の光（五月）二十錢東京牛込區揚場町產業組合中央會▲朝鮮山林會報（二九）三十錢京城府外清涼里林業試驗場內其會▲朝鮮史學（四月）四十錢朝鮮總督府内朝鮮史學同攻會▲印刷材料新報（四月十日）十八錢大阪住吉區天王寺町其社▲市町村雜誌（四月）二十五錢東京芝區田村町其社▲局友（四月）龍山鐵道局友會▲甕離（四月）十錢內鐵道局友會▲甕離（四月）十錢京城南山町本願寺京城別院文書傳道部▲支那問題（三月）五十錢支那北京東城豆腐巷一七其社▲速記研究（四月）京都西山寺通千本東入ル京都速記研究所▲法律時報（四月）四十錢大連市西公園町其社

讀者から

▲山口銀行御當局へ 評判のよい銀行は京城内地支店銀行中には御座いません殊に預金係の御丁寧さには恐れ入れます他山の石以前他行の御反省を乞ふ（南大門通り小店員）▲周圍の事情や幾多の過去における身の不仕末にたゝられ目下苦境にあえぎつゝある二十二歳の青年、今度斷然悔悟し猛學の篤志をもつて近き日上京せんとす、私と過去を同じくする方で將來永久的に行動を共にして下さる方あれば下記へ（忠北忠州錦町一田村正男）▲軍事監督諸君殿及の上府民のため勤務勵精一層一勵が部下乘務員に模範になる樣期すべし（患者生）▲府内でドイツ語の補充より個人教授をしてゐられる方がありますまいか出來るなら京城醫專の近くがよろしいのですが（一讀者）▲ラヂオについて御指導下さる方はありませんか營業的でなく（讀者）▲メートル法を發へたいですがそれに關する書籍およびその代價（無知讀生）▲速記術の講義錄なり書籍がある ならお教知下さい（研究生）

痔疾の「藥物的解決」

痔疾は手術しなければ治らぬと云はれて居りますがそれは藥の力を餘りに輕視した言葉であります、現在市販に多くの痔疾藥が販賣されて居りますが眞に奮效の優れてゐる點で小松ちの藥の右に出るものがないのは既に定評があるのであります

◇主藥の相違

小松ちの藥が他藥以上の實效を有するのは要するに主藥の相違で、小松ちの藥は全く他の藥と異る藥物を主藥として居ります、この主藥は痔疾にのみ有效である驚くべき威力を有して居ります から之を運用すると炎症を去り出血を止め腫れを引かせ特に疼痛、脫肛等の重症に對しては徹底的の效果を示します、患者諸氏の爲めに本藥の實驗集及び說明書を進呈致しますから ハガキで 御申込み下さい

であつて肛門の組織を一變せしめ

藥價

小松痔退膏 二十錢 四十錢 八十錢 一圓五十錢

小松痔退座藥 二十錢 四十錢 一圓五十錢

小松痔快丸 二十錢 五十錢 一圓

全國各地の藥店にあります

小松ちの藥

合資會社 小松喜一郎藥房

東京市京橋區本材木町三丁目二十六番地 電話京橋二九七一、二一三三 振替東京七一二二三

ワイブンロツホのホルモン合理的製劑

▶賀川博士はテラピー第一號に於て植松博士は日本醫事新報第一三九號にて推奬せられ居る◀

性慾不全新治療劑

テストガン リガン

男子用 適應症

神經衰弱、遺精症、早漏、生殖器發育不全、早漏、遺精、不能症、性慾減退、更年期障害、早老、脇脇腹炎、其他ホルモン障碍諸症

女子用 適應症

ヒステリー、生殖器發育不全、乳房發育不良、月經困難、性慾缺乏、不感症、惡阻、毛髮稀少、早老、肥滿病其他ホルモン障碍諸症

定價兩劑共 （試用十五錠 金參圓）四十錠 七圓 百錠 十五圓 注射用十二管入 七圓

（實驗報告進呈）

發賣元 東京室町 三共ビルヂング 輸入發賣元 振替東京一〇七七七 株式會社 ……

内科 胃腸病 京城明治町二丁目公設市場前 石川醫院 電話本局 一三九〇 三五五九番

アストマトール

新 喘息 祛痰 藥

滿洲醫科大學藥物學教授 醫學博士 久保田晴光先生發見

本品は滿洲醫科大學教授醫學博士久保田晴光先生多年研究の結果發見せられたる喘息、氣管支炎、呼吸器疾患に對し卓越せる內服新治療劑なり時に本品は一回の服用により發作を頓挫し病狀頓に輕快を覺え元氣の復活を來すは本劑の特長とする所なり

容量價格

五〇瓦 一円〇〇

一〇〇瓦 一・八〇

二五〇瓦 三・五〇

四五〇瓦 六・〇〇

臨床實驗書 說明書送呈

製造元 奉天 鶴原製藥所

發賣元 大阪 鶴原藥品商會

代理店

大阪市伏見町 大阪市東淀川區十三 ……

門司市本町 ……

全國有名藥店に販賣せり

朝鮮郵船定期 出帆廣告

京城府光化門通 朝鮮郵船株式會社

○仁川出帆（代理店朝鮮運送支店）

芝浦丸	五月一日	東京行
漢江丸	五月二日	大阪行
咸南丸	五月七日	長崎三角行
昌原丸	五月六日	鹿兒島行
慶州丸	五月一日	新義州行
巨濟丸	五月一日	木浦行
宗信丸	（四回）	海州行
盈德丸	五月一日	鎭南浦行
會寧丸	五月二日	大連青島行
平安丸	五月一日	釜山上海行
咸南丸	五月一日	鎭南浦行
丸	五月	大阪行

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

芝浦丸	五月三日	東京行
漢江丸	五月四日	大阪行
濟州丸	五月二日	濟州島行
咸興丸	五月一日	多島海行
京畿丸	五月六日	仁川行
昌慶丸	五月三日	新義州行
平安丸	五月六日	釜山上海行 / 大阪行

○釜山（出帆取扱所大池回漕部）

芝浦丸	五月四日	東京行
漢江丸	五月六日	西部大阪行
釜山丸	五月一日	北鮮大阪行
咸南丸	五月一〇日	長崎三角行 / 鹿兒島行
慶州丸	五月二日	新義州行
榮江丸	五月一日	北鮮行
清津丸	四月二八日	浦鹽行
平安丸	五月八日	上海行
咸鏡丸	五月四日	鬱陵島行
周防丸	四月二八日	江原道行
盛京丸	五月六日	濟州島行
立神丸	五月二日	平品鯉大阪
立神丸	四日	元山浦潮浦

○元山出帆（取次店內國通運支店）

釜山丸	四月二九日	大阪行
春川丸	四月四日	沿岸經大阪
慶州丸	四月二九日	江原道行
白頭山丸	五月一日	雄基敦賀
光濟丸	四月二九日	清津浦港行
平壤丸	五月一日	城津浦港行
榮江丸	五月四日	雄基行
清津丸	四月三〇日	浦潮行
立神丸	五月三〇日	釜山大阪
立神丸	五月六日	浦潮行

電話光化門 二八六、二九五 一八四、一八、七五番

釜山支店 佐藤町 電話長一八四 一六四四番

元山支店 海岸通 電話長 一一三四 一〇二番

仁川出張所海岸町 電話長三五一番

京城代理店 內國通運會社

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告

電本一一七九 三二一〇番

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經由）

△五洋丸 四月三十日

△十八小野丸 五月一日

△第二朝香丸 五月一日

△小十四野丸 五月一日

大信丸 五月十八日

●東京行

△玄海丸 五月一日

△最上丸 五月十三日

●大連行

大智丸 五月八日前十時

●群山、木浦、釜山、長崎、門司、宇品、神戸、大阪行

鎭南浦 九州五月 ……

大智丸 五月十四日

內地各港出帆主要航路

●歐州行毎月一回 ●南米行毎月一回 ●孟買行毎月二回 ●北米行毎月一回 ●甲谷陀行毎月一回 ●南洋行毎月一回 ●印度航路 ●御注意 ……

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一、三番

京城代理店朝鮮運送株式會社支店 電話二七〇、二六九七番

專屬荷扱 仁川本町一 電話四〇 田組

釜山 ……

出帆廣告

株式會社 鴨綠江公司 電話四〇八番

經濟欄

京取市況 二十七日後場

目先底入か

六月中三圓三七山米高三百石

群山 一番 六月中三三圓一八

大阪短期引 二十七日後場

大阪短期歩み

京城日報 夕刊

大張り、獨內閣たらうと研究會で觀てゐる

……つて内閣改造は免れ難いところで……遲くも東宮殿下の中國御訪問の五月……るものとみて研究會に入閣者を求……なる際政界人としての入閣には賛成……

五巨頭會議で決定す

……は大きの如く決定して國民……當たることゝなつた……

平壤 二十六日早朝李王殿下……

鳥致院 李王殿下昨二十……

憂愁の昌德宮に 弔問者相つぐ

仁政殿玄關と敦化門の前に設らへられた弔問受付

御發喪の第二日目

御薨去に悲み深く廿七日が明けた、明るやかからあける昌德宮はきのふと變らぬが、たゞなんとなく憂愁の氣みちて、心を暗らせた、宮内の櫻花も、今は淚をそゝる種の一つになつてゐる、花盛りの春も見給はず殿下御他界遊ばされ、宮は悲しく秘氣深い、漸く世があけはなたれると、弔問客おるが如く自動車、人力車はわだちをつらねて出入する敦化門、金虎門はこの日特に警戒嚴重を極め、警官、兵士の外に職裝したる李王職員が一々出入の人を誰何して、ものものしい氣配である、敦化門前にはテーブル二脚をならべて、名刺受けをおき、多くの人々の弔問を受けてゐる、仁政殿玄關には、あたらしい立札に「弔問受付」としるされてあり憲兵が警戒して居り門を入つた人の弔問を受けてゐる

金虎門前で 悲痛な慟哭

三千を越える大衆

總督總監以下伺候

内殿に は各殿下德惠姬及び多數の近親、李王職々員が詰てをり、敦化門内の李王職には給仕や雇人だけが殘つてゐて、電話で内殿との聯絡をとつてゐる、午前八時、齋藤總督湯淺總監が伺候し垠殿下に謁し御弔問申上げ、次いで森岡軍司令官、總督總監夫人、生田、草間、蒲原、三矢、水口各局長も伺候し、閔各顧役、有爵者、朝臣ぞくぞくと伺候して悲しい淚を絞かへしてゐる垠殿下は

故殿下 が國葬の禮遇を賜はりたるについて、閔長官を經て總督の許に使ひしてかしこき邊りに御禮言上方を御依賴した、宮の前には多數警官が配置されて緊張した面持ちで警戒をしてゐるが身動きもならぬやうに人が群がつてをり、午前十一時には、金虎門前に謹哀をあらわす喪服を着た妓生卅余名が來て、伏して慟哭してゐるのが人目をひき、驚き悲しむ民衆はぞくぞくと集まつてきてその數

三千を こえてゐる、哀號を叫ぶ聲は大きなリズムとなつて、暗愁更にこく、いつはてるともなく號泣がつゞいてゐる

尹澤榮侯

今夜御歸城

【安東縣特電】故殿下の王妃殿下の父君なる尹澤榮侯爵は二十七日午後九時半京城着で歸城のはず

國葬儀參列兵の 總指揮は軍司令官

儀仗兵と堵列兵で八千名

森岡軍司令官謹話

森岡軍司令官は李王殿下御薨去に就て哀悼の意を表しつゝ語る「私が朝鮮に來任した際から殿下は御不例にわたらせられ一度も伺候する機會もなかつた、たゞ今王家に弔意を表して歸つたばかりであるが王殿下御薨去はわれも人も共に哀惜の極みである、しかし王世子殿下御夫妻が親く御枕頭にあつて御薨去の際まで御看護申上げられたことは王殿下も御滿足遊ばされたことと御察し申上げこれだけは不幸中の幸と思つてゐる、故殿下御葬儀は太王殿下の例によつて國葬になる事と察せられるが國葬になれば軍隊は在龍山部隊は勿論羅南の十九師團からも代表として一部隊參加し內地からは近衛師團から一部參加申上げるはずである、參加兵は儀仗兵と堵列兵とで約八千名になるであらう總指揮官には慣例によると自分が任命されるかも知れない」

王殿下以下 服喪期間

王妃並びに垠殿下は一ケ年

李王殿下薨去による李王垠殿下以下の服喪期間は左の如く決定した▲李王垠殿下一ケ年▲李王妃殿下一ケ年▲同妃殿下百五十日▲李堈公殿下九十日▲李鍝公殿下九十日

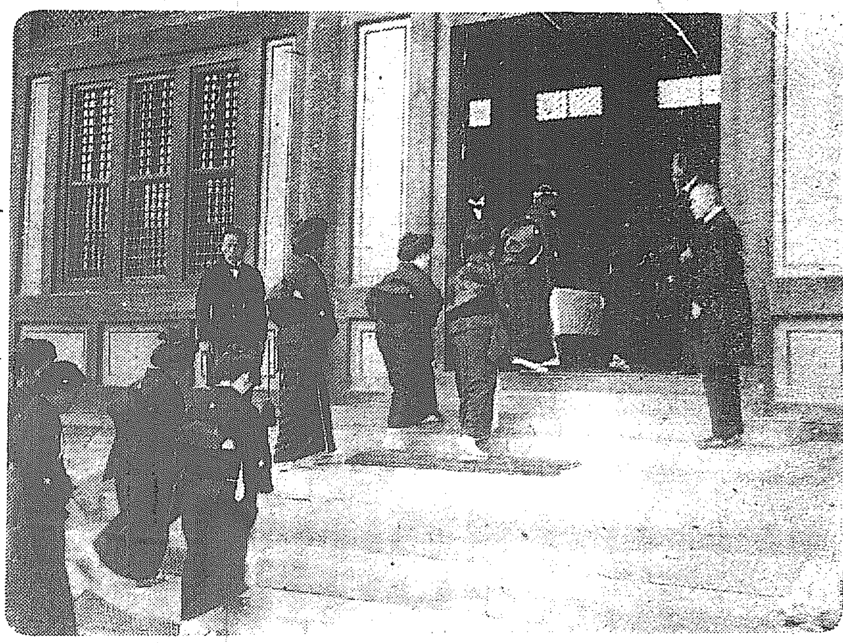
式奠

執行の日時

廿七日以後の故殿下の式奠日次は左の如く執行される

▲四月廿七日二時半、設靈座同三時襲奠、同三時立銘旌、同四時小斂、同五時半小斂奠▲四月廿八日午後二時内梓宮陪進▲廿九日午後一時殯床移奉、同二時大斂、同三時大斂奠、同四時奉下梓宮同五時成殯、同五時半成殯奠▲五月一日午後一時成服同、成服奠

カフエー京城 京城櫻井町二丁目 電話本局二六〇九番



高官夫人連の弔問—きのふの仁政殿玄關

宮中喪仰出で

廿六日より三日間

【東京電報】廿六日宮内省告示六號を以て李王殿下薨去の旨公表されたが同時に左の如く宮中喪を仰出された

(宮内省告示第七號)大勳位李王殿下薨去のため今二十六日より二十八日迄三日間宮中喪仰出さる

大正十五年四月二十六日 宮内大臣

(宮内省告示第八號)大勳位李王殿下薨去のため宮中喪仰出されたるに依り宮中に參内する者は皇室喪服規定に依り喪服着用致すべき旨仰出さる

大正十五年四月二十六日 宮内大臣

廿七日は 小斂の儀

悲しい喪服姿の德惠姬參列

殯殿にあてられた熈政殿においては廿六日夜の招魂の儀について廿七日午後一時から小斂の儀行はせらる、まづ禮式課長李恒九男爵のもとに女官の手によつて故殿下の御身を淸淨につくれる香水をもつて拭奉り貴重なる無窮珠を入れて御棺をかぶらせまいらす各殿下德惠姬には淺淡の悲しい喪服を着されて御前に座し號泣され、殿内は悲哀に包まれる、朝と夕べには御生前と異らず、故殿下の御好みになりし御食事を捧げ、各殿下德惠姬には、一切精進料理と小豆粥よりとらせ給はぬ、午後三時小斂の儀とゞこほりなく終らされ廿九日は大斂の儀を行はせられるはずである

御喪内式顧問

御喪内式執行中左記十二名に顧問を囑託相成つた

顧問、侯爵朴泳孝、同李達鎔、子爵閔泳徽、子爵閔丙奭、子爵尹德榮、子爵李完用、伯爵李址鎔、男爵李允用、男爵李載克、洪淳馨、尹用求、閔泳瓚

事務分擔

故李王殿下御葬儀は四係に事務を分擔し各係長は左記の如く決定した

庶務係主任末松熊彦▲會計係佐藤明道▲祭祀係李恒九▲接待係同

半旗をかゝげて

京城府内各戸の哀悼

李王殿下薨去發表と共に京城府は直に公職者各町洞總代に通達し弔意を表するため半旗揭揚に關しては町洞を通じて府民に周知せしめたが半旗は廿七日廿八日兩日竿頭の玉を黑布でつゝみ國旗は竿頭から約一尺下げて揭げることである

勅使御差遣

黑田侍從卅日入城

李王殿下薨去遊ばされた旨天聽に達するや聖上陛下には深く御軫念あらせられ元帥に對する禮遇を賜はると同時に黑田侍從を勅使として御差遣あらせらるゝことゝなり、黑田侍從は二十八日朝東京出發三十日朝京城着入城のことゝなつた

國葬儀決定

廿七日の定例閣議で

【東京電報】李王殿下薨去につき國葬儀執行に關する閣議は廿七日午前十時から永田町首相官邸において開會御葬儀を國葬によつて行ふに決し右に關する勅令案および國葬費用、(明後既報)を決定し直に上奏の手續きを執つた

小學校長參向

弔意を表す

京城府内の各小學校長並に各普通學校長は廿七日午後全部打揃つて昌德宮に參候し弔意を表した各學校では同日李王殿下の御生前および御病氣中の御逸事を兒童に訓話した

喪色を用ふ

李王職においては服喪期間中使用の諸罫紙は全部鼠色のものを使用され、印肉も鼠色のもので全部に他のものを使はれず、みを罫紙印肉にまでおよぼすことになつた

朝鮮からも 參加す

來月上旬の 對滿蒙會議

【東京電報】滿洲駐在各領事及び朝鮮總督府並に關東廳當局は政府の訓令に基づき來月上旬奉天總領事館に對滿蒙會議を開催するに決定したその目的は主として滿蒙方面における諸般の各問題を協議する外各所管事務の連絡および打合せをなすもので滿洲における諸種問題を協議することは絶對にないと言明して居るしかして會議の期間は約三日間の豫定である

副島本社長

廿九日歸社

本社長副島道正伯は德惠のため歸社を延期してゐたが李王殿下薨去の報に接し急遽廿七日午前八時半東京驛發廿九日午前七時京城着の列車で歸社することゝなつた

對山錄

◇今後何十日間は、すべて國葬を中心に。しかしながら李王家から支出される何十萬圓の外に、幾十萬圓を合せて、しめやかな春雨に民草は濕ふ。

◇特に李王殿下に冠冕の經驗を賜はつた。併合の偉勳は燦として國史に輝くであらう。

◇國葬が朝鮮の古例を彩飾して執行せらるゝは當然、それは何よりも故殿下の御心にかなふものであらう。

◇朝鮮の家系や古事についての御知識の深さには何人も殿下におよぶものがなかつた。他の方面においても、御記憶の强さには驚かぬものがなかつた。

◇隆錫を襲はれて、李王世子殿下は昌德宮李王垠殿下と稱せらる王家の御繁榮、一に李王殿下の御力であり御手腕である。

◇第五十一議會における本黨の態度は、公明な政治への第一步だと床次さんがいふ。加藤高明への第一步だつたは事實。

◇策謀のない政治、公明な政治といふことは、しかし結構ですな

◇大阪に床次會あり、若槻會あり、次ぎは田中會?、マサか。

けふからは李王の御稱呼—(左)垠殿下(右)は同妃殿下—

けふから改めて 昌德宮李王殿下

隆錫を襲がれた李王殿下

新稱號の御治定

【東京電報】廿七日午前一時を以て宮内省の發表によれば「王族稱呼李王殿下薨去につき王世子李垠殿下隆錫を襲がれ其の稱號を昌德宮李王垠殿下」と御治定相成つた

軍務に御精勵

日頃御勉强の垠殿下

高義敬伯謹んで語る

新たに李王殿下にならせられた垠殿下は目下陸軍參謀本部英國班に御勤務中である、御平常側近に侍してゐる高義敬伯は語る、「東京鳥居坂の御本邸にあつて毎朝午前七時には御起床になり、八時には妃殿下並に德惠姬と御一緒に朝餐をおすましになり、

八時半 には御出勤になります、陸軍幼年學校御在學中から頭腦極めて御明せきで係の教官を驚かせたことも數々であります御在學中は御休憩中の時間を除く外はすべて他の生徒と少しもお變りなく勤務に服されます、陸軍大學御入學の前後などは深夜二三時頃まで御勉强になりましたが、係の職員や女官等には『先に寢むやうに』と仰せあり

御仁德 のほどは近侍のもの一同感激いたして居る次第であります、この際方子妃殿下には殿下の御身邊について何くれとなくお世話になりますが近侍のものが感激いたして居ることは方子妃殿下の德惠姬に對するお心つかひであります、妃殿下には德惠姬が昨年十月御東上以來、德惠姬の氣の結ぼれぬやう、時に朝鮮料理をおすゝめになつたりまた、子供達が訪問されると、お誘ひになつて

お揃ひ でお出掛になりますが妃殿下はこのお出掛の際にも何くれとなく德惠姬の御服裝のことから平常の御勉强の態度にまでくまなく御心をくばらせられ、御親しみの程はたの見る目にも御羨ましい程おん睦むづまじく德惠姬にも妃殿下をお慕ひになり御姉妹もおよばぬ程であります」

明治大帝が 大笑遊さる

無邪氣に快活な李王垠殿下の御幼時

先王を失ひ給ふて淚未だかわかず李王の位につかせられた垠殿下は天性英邁にわたらせられ、いとけなくして東都に御留學遊ばされ嚴格な軍務に服せられたが、伊藤公が太師となり殿下が

御留學 になつたのは御年わづかに十一歳の時で明治天皇に拜謁の時天皇はにこやかに殿下に向つて『將來何になろ積りである?』と仰せられると殿下にはよどむ處もなく無邪氣に天皇の軍服を指して『あれをきる樣になる』と仰せられたので明治天皇も大笑ひをされたといふので常時側近に奉仕した德大寺侍從長が天皇があの樣に

笑はれ たのは近十年來の事であるとへいつたもので、それ以來御希望の通り幼年學校に御入學となり陸軍大學を御卒業まで御優等の成績で軍務に服せられても嚴格な軍律を遵守される事はおそれ多い程であるとの事である

亂闘地獄 【二】

菊池曉汀作 小寺耕嶺畫

島原の夜嵐(二)

金蒔の太夫が思ひ〳〵の仲違して、滿場を見せて、てんでに引拍子を、とやら鈍心に拍子をとつて、八文字を踏んで行く姿に、人々は心をとろかされずにはをられなかつた。それにまして春の宵、だいまいの八ツ足、簪として鳴る金鈴、玉虫色の口紅、螢のやうに白い素足を見せて、練つて行く艶なる樣に、見物はもう精も拔け、腑も拔けてしまつて、ふら〳〵とさせられてしまつた。

この時

「切り合ひだ」

「それ袂打たれう、怪我するな」

群衆はどよめき渡つて、大波の一時に押寄せたやうに、騒ぎ立つた。往來は群衆入り亂れての混雜に出いたやうに、あでやかな姿で練つて來た太夫共は、姿を亂して、群衆にもまれながら生命からがら逃げまどふ。歡樂の巷は何時か修羅場と化してしまつた。

「どうしたのだ、喧嘩かい」

「えらいことや、いや詳しい事は判らないが、お武家さんが太夫道中を見て居らしつたが、隣に居たお武家さんと、いさかひをしだしてな。それであの通りきり合ひが出來たのだ、イヤもう人きり庖丁を差して居るでな、あぶない〳〵」

握るやうな騒ぎである。このごつた返しての騒ぎのうちに、對手方の武士二人は打ち殺され、それをきつた二人連の武士は手傷を負うたまゝ、足もしどろに、群集の中に逃げ去つてしまつた。

この騒ぎを聞きつけて、町奉行部下の與力山崎藤十郎は手先を連れて駆つけたが、もう決闘は終つて居た。見ると二人の武士は血に染つて倒れて居る。殺された者は何れの武士か、又加害者は誰か、それは判らない。すぐに醫者をよんで手當をしたが、いづれも深傷のために間もなく絶命してしまつた。

「これは困つたな、何れの藩士かそれも判らずに死んでしまつたは困る、これ〳〵この武士を存じをる者はをらぬか」

血のにほひが、氣持ち悪く、ムッと鼻をついて來る。二人の死體を取まいた群衆を、與力が見廻しながら聞いて見たが、私が存じて居りますといふ者はない。

死體は何れも見事に、一人は袈裟斬り一人は横胴を深く斬られて居た。傷口からはまだチク〳〵と血が流れて居る。そこへ通つた一人の浪士、人だかりを押しわけてのぞき込むや、

「こりや、如何にも見事に斬りをつた」

感嘆の聲を發した。與力はこの聲に振向くと、眉の濃い、背の高い、どつしりと沈着きのある偉軀にも人品のいやしからぬ一人の浪士が、斬り口を見て、ひどく感嘆して居るのを見て、

「貴殿は何れの御仁か存ぜぬが、この死體は何者か御存じではござらぬか」

から、いつて聞いて見た。

「ウム、この兩人共拙者の朋友ぢや」

眼の前に、然も朋友が二人までもきり殺されて居るのに、顏の色もかへずに、そのきり口を見て、それを取りまいてゐる群集の騒ぎを感覺してゐるこの武士は、果して何者であらう。とは與力はじめ、く抱いた大なる不審であつた。

「して貴殿は……」

「壬生の近藤勇ぢや」

この答へを聞くと、與力もすでに近藤の名を知つて居たものと見えて、

「貴殿が近藤勇殿か」

「左樣ぢや」

「してこの死體も同く新選組の」

「一人は袈裟きりにせられたは後藤小八郎、胴をきられたは山邊隼人、何れもわれ〳〵の同士ぢや」

悪鬼の如く恐れられて居る新選組の浪士をきつた者は、果して何者であらうか。

偲びまつる事ども

京城日報の記事を話題に興ぜらる

本紙の記事には特に御注意を拂はれて多年御愛讀遊ばさる

三十年間側近奉仕した黄信泰氏謹話

李王殿下御齢廿三歳の時から大正十二年まで三十年の間殿下の御生活を殿下に奉仕に捧げ或る時はロシヤ公使館の倉に忍び昌徳宮の寂に伏して波瀾に富ませられた御生涯に影の如く付添ふた元昌徳宮掌典黄信泰氏は嗚咽にむせびながら左の如く語つた

長年御近く奉仕しました故王殿下の御生前の事は今更の樣に頭の中へ次ぎ／＼と浮かんで來ます、殿下の御美德に渉らせられる事は申上げるまでもありません、御外出の時が少いので御室で側近の者を御相手に談笑されたり午後からは玉突き等に興じられ殊に

新聞 には深く御心を留させられ、京城日報は殊手を集めてお讀みになつてよく記事の內容等につき御話しになりました、何時か京城日報紙上にダンスの記事が出たなどは御そばの者にダンス贊否論等を戰はせられ私が「絶對反對です」と色々論を擧げて申上げますと殿下は何時もの樣に「そうか「そうか」と仰せられて大笑ひになつた事があります、殿下の最も

お好 きなのは葉卷とマクワ瓜とで葉卷は一日に十二三本も召上がつてそれをパイプの先につけてすはれるので時に興が乘るとたばこを落とされては着物をお燒きになつたものです、日常の殿下の御心づかひは恐れ多い程でこの頃の樣に昌德苑の櫻が咲き亂れる頃われ／＼が秘苑の櫻を御覽になつては……とお奬めすると長官と次官に訊ねて都合がよかつたらみやう」と仰せられた程です私が

職を 退く事になつたのでその旨を突然言上しますとかしこくも御顏の色を變へさせられて『殘念だ殘念だ』と仰せられた時には感淚にむせびました。」

早成の稻穗にお喜びの御微笑

農作養蠶にも御熱心 女子の向上にも御心を注がさる

半島人民のひとしく慕ひたてまつる故李王殿下は御仁慈の御性、女官に至るまで御いつくしみの厚いのは申すまでもないが故殿下には殊に農作養蠶等に御興味深く毎年九月の御陪覽夏蠶飼の如きには百姓をもられた中にも早成の稻穗に御目をとゞめさせられニツコリほゝゑませてなられるとのことであゝる、殿下にはまた女子の向上に御心を盡くされ群內各女學校の卒業生に對しては賞典を賜はる程にて西洋文化の輸入に貢獻せられたところ少くないが殿下には從來に御熱心にして御表の悲報に接した全鮮各郡の鄉校を中心とする儒生廿三萬人中の有志は髮をとき喪服にて入城故李王殿下を御弔ひ申上げることゝなつたが、なほ入城出來ない儒生はそれ／＼各鄉校に集合して昌德宮內の式序に從ひ協哭申上げるはずである

けさ壞れた迎秋門

御記憶力は驚嘆の外ない

たゞ一度の拜顏でいつまでも名と顏を御記憶 ゲーイル博士謹話

李王殿下の御逝去は悲しみ深い事であります、私が渡鮮したのは卅八年前のことで、當時の殿下は頗に御健康なる方でありました、私は渡鮮した時には役人でもなく、一介の寄寓者でありましたが、個々故李太王殿下に謁見を仰せつけられ、その際、李王殿下にも、拜謁をたまはるの光榮を得たのでありました

殿下 は頗る御記憶力が強く、唯一回しか拜顏せぬ私の姓名から顏まで御ぼえて下さいまして、其後私が他の外國人一同と揃つて伺候した時に『ゲーイル達者か』と有難い御言葉を頂きましたのは今更に感激致したのであります、又殿下には極めて御孝心厚いとも承り、今日朝鮮人が東洋の諸國の中でも一番父母に對する孝心が強いと言ふのも、一にその源は殿下の御感化によるものでありませう、殿下の御一生中には世界の

思潮 と言ひ或は政治的關係と言ひ、すべて一新され、過去十九世紀の變化よりもこの一世紀の變化が甚だしかつた時だと思ひます、而も、この間の朝鮮の發達は目ざましいものがあり、私が卅八年間朝鮮でつゞがなく暮らしました經驗から言つても、その發達は恰も活動寫眞を見るが如く波瀾も多かつたが進歩も著しいものであります、殿下にはかゝる時勢に際して常に世界の大勢を洞察され、先見の明を以て事にあたられ、朝鮮をよくこの

發達 に至らせたのは殿下の御聰明による事であります。

葉ぶきの喪室で御四方の御服喪

初七日には垠殿下を始め御近親は皐服を召さる

大造殿前の松の木立は御發喪と同時に伐採され喪室の建築に着手し廿六日中に木の香も新に竣工したがこの喪室はわらぶきで、御發喪より、垠殿下、同妃、李堈公各殿下並に德惠姫の御四方が、こゝにこもつて服喪されることになつてゐる、又、初七日ともなれば、喪主垠殿下をはじめ御近親全部は成服の式を行ひ、喪服なる皐服を着されることになつてゐる

靜けき都大路

全市をあげて業を休み 花に背いて謹愼

李王殿下御逝去の悲しみにとざされた人々は花曇りの空と共に鬱する陽氣も他所にたゞく哀悼の意を表しひたすら謹愼申上げてゐる、廿七日の如き京城飲食店組合では經過を表し蓄音機の演奏等を催すことになつてゐたのを假に取やめて遠慮申上げた、カフエー料理屋樂器店活動寫眞など陽氣に浮かれたのしむ場所も

休業し 或は謹愼を保つて謹愼の意を表し殆ど休みの狀態だ鮮人町でも殆ど店を休み門を閉して哀悼の意を表し全く森の樣に靜まりかへつてゐる思ひなしか道行く人々、電車のなかの人々、見るものすべてに哀慕の色をとゞめてかなしみはまたいやに深い、廿七日鐘路茶屋町の辻から鍾街してきた十人余りの喪しい

哀號を夜は禁止

不穩の言動取締り

昌德宮前には悲哀にうちしづむ人々が號泣して去りもやらず黒山のやうになつてゐるが、當局においては、この群集にまぎれて不穩な言動をなすものあらば嚴重に取締り、又哀號する事も廿七日からは晝間だけとなして夜間は絶對にこれを禁じる事になつた」

迎秋門の城壁けさ崩壞す

遊戲中の子供重傷

廿七日午前十時頃光化門景福宮裏迎秋門の礎石が突然崩壞し下で遊戲中の鮮人子供が負傷した騷ぎに直に附近の者御付總督醫院にかづぎ込み應急手當を加へた急報に接し鐵路課出張取調べたが原因は門の傍の石垣にゆるみを生じ龜裂を生じたところへ電車の振動で崩壞したものらしい崩壞個所は幅五間高さ三間余で朝來五十余名の人夫が修理を急いで居るがこゝ數日位かゝるらしい

箕浦氏は

【大阪電報】大阪地方檢事局の箕浦氏の取調べは嚴重を極め廿六日は期間も殘り少になり起訴の確證を握ることに苦心してゐるのでこ……あらう。

花代値上げ

……に陳情した新町遊廓の正副取締役は揃つて二十七日朝鈴木警務を訪問……理解ある態度を執つてゐるから近に來月から實施される事になるらしい

……の通話も出來る

【東京電報】鐵道省のラヂオ……ある、鐵道省は將來ラヂオで旅客……めたり有線と連絡し列車內か……

ガラス保險も許可さる

……あつた、この內ガラス保險は歐米には早くから行はれてゐるが日本……

彌生遊廓の小火

廿七日午前八時龍山彌生遊廓大門西側支那料理李林稲方の炊事場から……

鳥山氏の手に注がれた瞳

一擧手一投足も見逃さず コーチを受ける女子選手

照りもせず曇りもせず絶好の庭球日よりの廿七日、鳥山選手のコーチ第二日は行はれた、この日鐵道局庭球部の鑑識により午前中は朝鮮はじめての硬球コーチを行つたが、硬球によつて鳥山氏の戲價はますく發揮せられたゝく驚嘆の外はなかつた、朝鮮の硬球のほう芽はけふ初めて鳥山氏によつて生れたといつても過言でなく、更にコーチを受けた人々によつて、更に內地に殘して研究せられ唱へられれば庭球に追ひつくの日は近きにあると思ふ午後は昨日の順序によつて女子庭球コーチ開始せられ手にとる如く氣持ちよく、くわしく教へられた若きテニスウーマンはこの大選手の一擧手一投足にも注視し一言も聞き漏さじと、熱心に希望にもえてコーチを受けた我社の全鮮女子選手權大會近きにある今日、最も有意義な催しとして心から感謝してゐる

優勝戰まで無料公開

全鮮實業團野球戰番組決る

京城運動具商會主催の第二回全鮮實業團野球大會は既報の如く朝鮮體育協會並に本社後援の下に來る五月三日より京城運動場に於て擧行される。その爲め目下各チーム共に猛練習を行ひつゝあるが、本大會は第一回、第二回、及び準優勝戰までは一般に無料で開放し決勝戰だけ有料でやることになつたが今回は各實業團が大いに實力を加へて來たので盛んな大會が見られるであらう。尚試合の日程及び番組は左の通り決定した

▲五月二日午前八時から 廣江商會對アマチユア俱樂部
▲同午前十時から 遞信俱樂部對鐵道局京城工場
▲同午後一時から 仁川機關區對殖産銀行
▲同午後三時半から 京城電氣會社對龍山靑年會
▲五月八日午後一時から 京城府廳對三越呉服店

けふの値段（廿七日）

公設市場小賣相場

一、	鷄卵特大	十ケ	四〇
一、	同大	同	三五
一、	同中	同	三四
一、	同小	同	三三
一、	平子	百匁	三六
一、	さより櫻十上	同	二〇
一、	同並	同	八〇

本紙の記事で悔悟して自首

二萬圓騙取犯人 逃走の途中本紙を讀んで非を悟り新義州に引返す

【新義州電報】元大連汽船新義州出張所主任岸田某外數名共謀して御用船……約二萬圓の金を騙取したる事件發覺し主謀者たる芦塚某は銀行から約……と見て風をくらつて逃亡して居たが彼は

本紙の 記事を讀んで到底免るべからざる運命と觀念し途中より引返し廿四日歸新翌日新義州署に自首した、彼のいふ所によれば、釜山を經由して內地に行くは發覺のをそれあるので元山より下關に着し同所より汽船に乘つて宇品に上陸しそれより鐵路東上の豫定であつたが途中において事の顛末が京城日報に逐早く報導されて居るのを見て所詮逃げおほせられるものでなく手錠をはめられた

醜い姿 で欺瞞さるゝよりも潔く自首せんと覺悟し一路新義州に歸還したものであると、新義州署においては取調べの上直にこれを檢事局に送つた、芦塚事件については三宅署長は本紙記事の偉大なる効力に對し深甚なる敬意を表すと滿足げに笑つてゐた

兵學校の生徒は悉く飛行機乘り

一かどの飛行家にならねば卒業させぬ方針

【紐育廿五日發電】近く議會で可決される米國海軍の航空充實案は今後五年間に總計二億三千五百萬ドルを支出せんとするものでアメリカ當局が如何に空軍充實に努めてゐるかは海軍長官ウイルバー氏が最近の布告にもその一端を知りうることが出來る、即ち長官は海軍兵學校の生徒には強制的に今後飛行機術を修得せしめ一應の飛行家にならねば卒業させぬことを命令したのである

招魂祭

廿日南山公園

廿日午前十一時から南山公園忠魂碑前で明治十五年、十七年および日清、日露兩役その他で京城府のため殉職した人々の爲に恒例の招魂祭を執行するので一般府民も參拜せられたいと

妓生等 はかねての晴やかな色も更になく指物の香も跡をとゞめず純白の衣に、くるまりながら昌德宮をさして向つた彼女等はいふまでもなく敦化門の前にひれ伏し地に慟哭の聲時雨を催すとによつて亡き王殿下の御英德をしのばんとするものである、悲報を聞きつたへた地方の人々は續々として京城に出かけて來る、そして王宮前の大通りにひたよせに詣りかけて天も裂けよとばかり慟哭してゐるが

その聲 は遠く王宮の奧深くに流れきこえ悲壯な光景を呈してゐる

公金横領局員

三藤の公判

昨年八月卅一日光化門郵便局に起つた公金六千二百余圓紛失事件の有力な容疑者として檢舉されて豫審免訴となつたが昨年四月頃同局事務員として勤務中集金一千余圓を横領した事實發覺し起訴された府內並木町二四六並木賴方三藤安太郎（二〇）に係る業務橫領事件の公判は廿七日午前十一時より京城地方法院において三田村裁判長係り……檢事立會のもとに開廷された

丁抹機の朝鮮入り

五月二日平壤着 一氣大阪へ飛ぶ

訪日の途にあるデンマーク飛行機二機の中一機はビルマのラングーンで故障のため中止し一機は上海に到着中であるが四月二十九日北京に到着しその後の日程は左の如く豫定した旨朝鮮軍司令部に入電があつた

四月廿九日北京着、▲五月一日北京發奉天著▲五月二日奉天發平壤著▲同三日平壤發大阪著、▲同四日大阪發所澤到著 飛行機一機搭乘者は二人である

旭町の商店に立退の通告

府から寢耳に水の命令に店子連驚く

府內旭町一丁目の入口左側一帶の商店十四五戶の借家人に對しこの程府當局から直接立退の警告を發したのに驚いた借家人一同は家主三好和三郎氏との間に交涉中であるが府當局が右の行爲に及んだまでには相當の經過がある、同地四百二十坪は京城府學校組合の土地で現組合議所（土木課）および其の裏手であつてその中左側百八十坪は三好和三郎氏が土地を借受け貸家を營んでゐるが同地が元町、鍾路小學校の增築および第一高女の敷地擴張の費用として約廿六萬圓の豫算で賣却することゝなり右工事も來る八月一日迄に完成せしめることとなり至急大地整理を要する爲借地人三好氏に對して地上建築物の取り除きを昨年來八ケ月間數回要求したけれども三好氏は如何なる理由でか借家人に通せず、期日の三月末になるも立のかないので府は遂に同借家人一同に對し右のおもむきを傳へ立のいて貰ひたいと注意したのである。」

旭親師歡迎 琵琶大會

五月二日黄金町武德館で

奉天戰の勇將市川故吉岡友愛大佐事蹟を琵琶演奏のため渡鮮し鈴木朝鮮軍司令官の好意により龍山各部隊で演奏後西鮮各地巡遊中なりし錦琵琶界の泰斗吉岡旭山……

旭觀師一行は大城を中心とし京城旭會在志の好意により……五月二日黄金町武德館において……歡迎琵琶大會を開催する……

藝妓三名慘死す

列車と自動車衝突 三名は重傷で虫の息

【鳥取電報】山陰線上井、松崎間の東伯郡花見村踏切で廿六日午後五時頃上り急行貨物列車と倉吉驛前東伯自動車商會の自動車とが正面衝突をし自動車は粉碎乘客の倉吉藝妓金龍事妓音丸（二七）福若（二一）鈴子（二五）の三名は即死サザ力（二五）……（一九）の二名と運轉手は重傷を負ふた、列車は機關車に故障を生じ四十分遲れた。

春の棚ざらへ
二十八日・二十九日
三越
半値段以下の掘出し物豐富

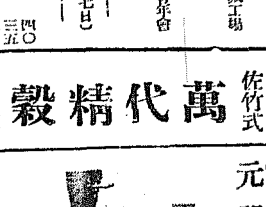
タカヂアスターゼ
消化不良に因る總ての胃腸疾患に
專賣特許高峰博士發見（內外國家の實驗報告集進呈す）粉末及錠劑あり、各地藥舖にあり
本社 東京市京橋區 三共株式會社 出張所 大阪・北京・紐育

毛深き方

色白くなる

老衰眼近視 視力素 眼の若返り藥
兒玉藥房

佐竹式 萬代精穀機
元祖精米機中の覇王
一、根本的發明
一、精白室が金剛砥
一、絶對無混砂
一、馬力發熱半減
一、能率二倍碎米絶無
◎籾カラ精白ニ最有效
有絶對責任保證
●四月貳拾五日渡鮮本機携帶六十日間滯在試驗 御希望者ハ本社ニ御通知ヲ乞フ
廣島縣西條町 株式會社 佐竹鐵工所 電話一〇一番



◎金剛小詩 定價貳圓 ◎送料十錢
金剛山探勝案內 定價一圓 送料四錢
永樂町人 松本武正・加藤松林 共著
發行兼發賣元 京城本町二丁目 龜屋商店
發賣所 京城本町一丁目 大阪屋號書店
同 京城本町一丁目 東京堂書店

生徒募集廣告
本年五月入學セシムベキ第一學年生徒ヲ左ノ要項ニ依リ募集ス
大正十五年四月 新義州公立中學校
一、募集人員 約五十名
一、出願期限 大正十五年五月四日
一、試驗期日 大正十五年五月六日ヨリ三日間
一、試驗場所 本校（平安北道公立新義州高等普通學校內）
其ノ他細部ハ本校ニ付照會又ハ四月二十二日發行平安北道々報ニ依リ承知セラルベシ

運動服裝
庭球、野球、競技用各種ユニホーム類 アンダーシャツ其他（カタログ進呈）
運動用具 運動服裝 卸問屋 藤野商會
京城府南大門通三丁目一〇六番地 電話本局二五九番 一〇一四番

姙娠調節の智識
多産で困る人々の爲に
誰でも心得べき新知識○絶對安全 一日も早く安心を得よ
說明書無代進呈

魯桑種子製造
五月十五日より製造開始可仕候間御希望の方は一日も早く御注文の程御願申上候
魯桑種子製造元祖 高知縣香美郡野市町 野島丑太郎 振替大阪（二四一九四番）

今般當會社第一回朝鮮郵船株式會社物上擔保附社債左記要項ニ依リ募集致候間御申込相成度候
大正拾五年四月貳拾貳日
一、會社 朝鮮郵船株式會社 京城府光化門通二〇番地
一、受託會社
一、社債ノ總額
一、各社債ノ金額 金五拾圓、金百圓、金五百圓、金千圓、金五千圓ノ四種無記名
一、發行價額 額面百圓ニ付九拾九圓
一、社債ノ利率 年七分五厘
一、發行期日 大正拾五年五月壹日
一、社債償還ノ方法及期限 第三年目 金四拾萬圓 第四年目 金四拾五萬圓 第五年目 金五拾萬圓 第六年目 金六拾五萬圓
一、利息支拂ノ方法及期日
一、元利金支拂場所
一、信託證書ノ表示
一、擔保
一、資本金
一、現在財産
一、申込證據金
一、申込期日
一、拂込期日
一、信託證書閱覽所及時間

落成した清州金融組合

清州目ぬき本町三丁目の角を引巡らして巍然と突立ち市街に一の美觀を加へた煉瓦造建物は清州金融組合の事務所で昨年九月起工今月二十日に竣工した建坪四二坪強で下は事務室二階のホールは三百人を容れて餘あり屋根は全部望樓となつて見晴より夏だけなりとも市民に開放してほしいやうだ其組合では二十四日午前十時より第八期定時總會を開き各種案件を議了し午後二時より盛大なる落成式を擧行した

料棧材に對する奉天省の惡稅問題
氣の毒なのは料棧當業者
經濟界にも大影響

【安東縣】採木コンスの料棧材に對する奉天省の惡稅問題に關しこれを餘突裡に圓滿解決する目的で奉新任省長への挨拶を兼ね赴奉した內藤理事長はこの程歸任したがこれに先立ち奉天省は既記の如く鴨綠江上流の採材に從事してゐる勞働者即ち木把に對し

今回 の簡單に甚づく懇稅の徴收を開始した內藤理事長語る

私の奉天出張は奠新任省長への挨拶が主である然し當面の問題に就いては公司の責任者として各關係筋を歷訪し力說する處があつた夫れは今回の課稅が直接公司の收益に觸れず又料棧が之れを承認すれば別に公司當局として其の上嘴を入れる必要もなく結局幾ら外交問題は私共の手を離れて兩國政府の解決するものなれば私け其處迄出しやばる必要もないので單に簡單に甚く經濟界の惡影響に就いて說じたのである之れに對し奉天省當局は公司の買回料に對し絕體的に保証して決して迷惑を掛けぬと云ふので話しは其の邊で打切つた拙其の

主張 は今回の徴稅は森林を包容してゐる各縣の知事が取締即ち森林保護に有する費用に充當するもので安東に於ける原木實價の百分ノ一を徴收すると云ふに在る結局公司の買回料である百分ノ九の外に料棧料は四分の課稅となる譯、夫れだけ負擔が重くなる從つて料棧は場合に依つては公司に對し買回料を不當と叫んで矛鎗を向けて來るかも知れぬが元來公司は絕體買取權を有してゐるのであつて此の買回制度は料棧に對する特典であるる以上左樣な場合は直ちに買回方法をば撤回する迄であるから何等痛痒は感じないが斯ふなると料棧連は實に氣の毒であり且つ經濟界に大影響あるは勿論である故に

直接 警察上に響いて來る處大であれば公司としては相當の行動は執る決心である先づ夫れ迄は傍觀する、日支條約に基いて生れた公司の生命は殘り僅かに七年、出來得るなら最後迄圓滿にと今日迄努めて來たのに此の簡單に依つて大波瀾を惹起するとなれば治に遺憾である然し斯ふなつた以上私共の手で解決は至難である要するに公司の利益に及ぼさず料棧亦支障なしに實施出來れば結構だが夫れは六ケ敷からうと思ふ故に惡稅たる識りは免れまい

深謝

這回我社大田支局主催鐵道局大田運輸事務所後援の京城觀櫻大會は前日來降雨の爲め種々手違を生じたる事と存じ洵に恐縮に不堪候殊に鐵道局を始め各驛並に沿道各地支局、通信員、販賣店等の御援助を茲に謹んで御禮申上候

四月二十六日

京城日報社大田支局
鐵道局大田運輸事務所

防水堤護岸工事

【新義州】新義州府防水堤の十四年度完成の區間は最も強く水勢の當たる部分なのでこれに護岸工事を施すはずであるしかしてこれに石材を用ふる事は永久的の施設でないから新義州府ではブロックを用ふる事としこれを針金を以て連結し水勢に從つて移動する仕かけにする豫定である、なほ護岸の完整を期するためブロックの製造を請負に付せず直營として居るが護岸工事を施す區域は延長四百二十間で幅が七間即ち二千九百四十坪であるしかして一坪當に五十個のブロックを要するから十四萬七千個のブロックを製造せねばならぬがこの經費は一萬九千四百六十二圓八十錢である

釜山商議貿易部增設

【釜山】釜山商議所では現在の五部制に更に本年度から貿易部の一部を增設することに決定したそれは釜山港を中心とする諸航路の增加擴伸に伴ひ鮮內外貿易も益々躍進しまた港勢の發展上一層鮮外的

新義州の學校組合選擧運動始まる
新顏の出馬續出か

【新義州】新義州學校組合會議員の改選は來る六月九日執行さるゝはずで目下府廳においては四月二十日現在において選擧人名簿調製中であるが、右調査によれば組合議員數一千四百廿名でこの內在住期間不足や年齡不足および婦人等失格者を除き選擧有權者一千百五十名である、然して選擧當日旅行、不在又は病氣その他の事故により選擧執行の出來ない者が一割乃至二割位はある見込であるから投票數はザッと一千と見ねばならぬ、今期から議員の定員が十二名となるから候補者がキチンと十二名立つたとして一人平均八十三票をうればよい勘定である、然し今によれば少くとも十五六名の立候補があるらしく觀測される、さうすれば票數が割れるから當選に六十票を獲得すれば當選圏內に入るであらう、今期はあたらしい顏觸れが大部出馬し引退する數が少いといふ事であるから一層競爭が激烈であらうと觀測されもはや暗々裡に運動を開始して居る向きがある

鎭海で夏季大學
七月卅日から

【釜山】慶尙南道金融組合聯合會では所屬組合理事を中心とし七月三十日より八月八日まで十日間鎭海小學校に於て夏期大學を開催する豫定であるが外來者の聽講をも歡迎する由であるから希望者は五月二十日までに申込まれたしと講師および演題は左の如し

一、金融經濟に關する事項 法學博士 堀江歸一氏
二、庶民金融に關する事項 農學博士 佐藤寛次氏
三、民商法に關する事項 法學博士 鳥賀陽然良氏
四、金融機關の經營監査實務に關する事項

鐵道網實地踏査
釜山商議の試み

【釜山】總督府において計畫されてゐる朝鮮鐵道網の基本的調査を遂げこれが將來に向つて最も有効に朝鮮奧地々方の產業の開發に資するとゝもに一面完成への道程にある釜山港の機能を充分に發揮するの立場から釜山商業會議所では過般の交通部會における決議に基づき同所森書記並に泉釜日記者の二名を踏査員として實地踏査せしむることになつたが右二氏は十日間の豫定で二十四日朝釜山を出發まづ東部海岸線および釜山を起點として慶北平浴後地帶（北部）を經由して京城に至る線に沿ひ更に京釜線の三浪津から全北全州へ至る線を忠北忠州まで調査の手を延ばすはずであると釜山會議所ではこの方の中央幹線を最も重要視しこの方面に經濟的調査の主力を注ぐ計畫である

城津學議選擧
五月三日擧行

【城津】城津學校組合では來たる五月三日議員の改選を行ふことゝなり候補者は運動に着手した

鴨江解氷狀況

【新義州】平安北道管內における本年の鴨綠江解氷狀況は左の通りである

地方別	解氷初期	全部解氷
新義州	三月九日	三月廿二日
龍岩浦	同十日	同廿日
義州	同九日	四月一日
朔州	同十七日	同二日
昌城	同四日	同五日
碧潼	同四日	同七日
楚山	同十日	同八日
渭原	同九日	同八日
滿浦	同十五日	同九日
慈城	同九日	同十五日
中江鎭	同十五日	同十五日
厚昌	同廿五日	同十四日
東興	四月一日	同十五日
	三月卅一日	

牛疫を警戒
安東の防疫

【安東縣】平北道碧潼および楚山地方の牛疫蔓延の模樣から安東縣では對岸の取締上必要と有馬獸醫をして極力牛疫豫防に努める事となり廿二日から活動を開始した

人蔘耕作者
優良者表彰

【開城】高麗人蔘耕作者にして成績優良者に對する褒賞開城出張所長の原議に基づき左記推薦耕作者十三名に對する褒賞授與式は二十五日午後二時より專賣局開城出張所において舉行せられ本局局長代理名臨席あり來賓としては開城官民新聞記者耕作者をがつし約五百名列席し褒賞の發式の辭同褒賞授與あり送辭ご謝し局長訓示褒賞の授

官煙賣上高

官煙沙里院賣捌き所における昨年四月より本年三月まで一ケ年間の賣上げ高は四十五萬八千二百三十四圓に達しその內譯を示せば左の通りである

▲メープル十六萬九千八百二十圓▲喜煙十萬七千三百六十五圓▲ピジョン九萬千五百八十七圓▲朝日四萬千九百四十圓

所得を申告せよ
虛僞の申告は過料に處せらる

【仁川】仁川府內に住所を有し又は一年以上居所を有するもの若くは府內において資產を有し又は營業をなすもので府內における一ケ年間の所得千圓以上ある場合は毎年四月中に所得申告書を府尹に提出せねばならぬことになつて居るが若しこの申告を怠り又は虛僞の申告をした者は十圓以下の過料に處せられる、詳細は府に照會すれば其の申告方法を教へて與へる

堆肥綠肥の指定里洞
慶南に設置

【釜山】產米計畫に伴ふ一計畫として慶南道產業課では本年度から管內を九十ケ所に分轄して堆肥綠肥の集中的指導を行ふためこれが指定里洞を設け指定里洞の篤農家をして專ら右肥料造製の改良方法を指導せしめることになつた、これが爲道當局では二十三、四の兩日道農會種苗場（晉州）において將來指導者たるべき者に對し肥料講習會を開いたなほ道では嘗知りかつて居る

牡蠣の養殖場
平原郡に設置

【平壤】平安南道平原郡の沿岸は牡蠣の附着に適する淺場が多いのでカキの養殖を營まれてゐるがこの附近は軟泥地でカキの繁殖期に稚貝が附着しても成長に到らず大部分は不成長に終り年々北のやうな淺場の遠淺に遊離して居るものは少いといふのでカキの生活の一助とするため本年度は試驗的に養殖場を設置する事となりこの養殖場を觀察して漁民の生活の安定を圖り多數を投げ入れてカキの附着をはかつて居る

期待さるゝ
西鮮實業家懇話會
本府の松村外事課長も臨席

【平壤】本社平壤支局主催の西鮮實業家懇話會は素晴らしい期待を以て迎へられてゐるが、出席者は鎭南浦、新義州、定州、安州、鐵山、沙里院、海州等西鮮各地の代表的實業家が出席することとなつてをり、黃海道からは李內務部長を初め海州の代表的實業家八名が出席し鎭南浦からは代表的實業家三十余名が團體として繰込む事になつてゐる、鎭南浦からは三菱製鐵所の松田所長が出席せられるはずである本府においてもこの大會に多大の望みをしよくし松村外事課長が臨席して歐米の經濟狀態について親しく研究の結果を講演する事となつてをる實業家懇話會を更に有意義に生かす爲に催される平壤商業會議所主催の西鮮物產見本市の入札デーの如きもさすがに西鮮實業會にとつては劃期的な試みであるだけにその期待される處も甚大であつて見本市は久しくかくれてゐた平壤物產の新販路開拓の機ともなるといふので出品申込者は最初の豫定數三十を突破して、三十七軒からになりをり、その盛大さは今日から想像するに難くない、なほ大阪の中山太陽堂では當日懇話時に口をそゝぐため出席者全部にチューブ入齒磨および楊子を寄贈することゝなつた

自動車競爭入札

黃海道平山郡の自動車營業權フォード型一臺

南川婦人會
發會式を擧ぐ

【南川】廿五日小學校講堂において南川婦人會の發會式を擧行した午後二時會が代の分時を以て會を開き創立委員代表として大久保茂氏開會の辭および本日までの經過を述べ終つて役員選擧に入り左記各氏を選擧しなほ會則は異議なく可決し次いで白樺普校長山本龍朋氏の祝辭演說あり余興としては

は使用久しきにわたり大破した結果二十二日道廳會議室で競爭入札に付した結果海州自動車部に七百圓で落札した（海州）

慶南の旅
晉州支局 一記者
宜寧郡の巻（一）

四月十八日午前十一時十五分晉州出發朝鮮鐵道慶南線に乘り北郡に下車更に自動車便にて宜寧邑內に到着す、直に郡守崔斗燦氏を訪問す、庶務主任實業係長成田氏を訪問す、署長成田氏は晉州警察署にて常時よりの知己であり崔郡守は道農務課在勤當時より知己であり特に親交ある間柄の事とて夜は兩氏の訪問を受けた、談話の途中に出火の警鐘が鳴つたが昨年末三千圓余を投じて購入したガソリンポンプの威力を以て之を直ちに消し止めた

指揮所である當邑でさへ十三戶に簡單の物議を排して漸く購入した程であるのに宜寧の片田舍にガソリンポンプの設備あるには一驚をなさずして大火の後に設備をなす愚をなさずしてあらかじめ設備の金

崔郡守は京畿道の出身にて大正十二年晉州道廳に到り郡守として赴任以來不斷の災害に準備する周到なる計畫は少壯郡守としてその英才を謳はれてゐる郡守でなければ出來ない事だと敬服した、

守に任命せられた年齒漸く三十四歲慶南の郡守中最年少者であるが剛毅で鍛へた事務的才能と明晰なる頭腦と高潔なる人格は將來大いに出世すべき素質を備へて居るこの夜郡守署長と相擁へて來る慶南の國に來たれる浪花節を聞くべく會場にあてられた警察署演武場に行く、昨年末有志の寄附により建設せられたもので公會堂的使命をも持たして居るとの事である、ガソリンポンプといひ演武場といひ容易に設備しうるは郡當局と警察當局が互ひに諒解し合つて相互に助け合ふ結果であつて如何にも平和なる天地である事を首肯する事が出來る（寫眞は宜寧郡守崔斗燦氏）

改正の利息では質屋が立ゆかぬ
釜山の質屋泣込む

【釜山】既報—慶南道警察部が質屋の貸付利率を改めて實施することになつて以來釜山質屋組合は大恐慌を來し目下八方陳情を續けてゐるが重なる當業者は二十六日釜山警察署に御本署長を訪ひ質屋の貸付金利息を日步に改められたことは當業者にとつては致命的な打擊で斯くては到底店舖持の上に渉なからぬ手違いを招くに至るので從來の利息計算法をそのまゝに續けて欲しいのだが改正法が絕體的のものであるにせよ多少當局者は考慮を拂つて貰ひ度いとの懇談的に陳情を試みたが警察側でもこれが實施の上は土地の事情をも考慮のうちにおく必要に鑑みてをり殊に改正法による入質當月が一ケ月に滿たず質物の數日間を日割計算として入質當月のハンパを一ケ月として計算するやの點につき更に研究中であると

九年計畫で植桑獎勵
產繭十二萬石が目標の平北

【新義州】平安北道內では近來非常に養蠶熱が勃興し從つて植桑が盛んに行はるゝ樣になつた、道當局においてもこれを指導獎勵し每年九年計畫で一層の

鳥山選手巡回コーチ
廿八日は仁川
廿九日は平壤

【仁川】既報仁川における鳥山選手のコーチはいよいよ二十八日午前十時より女學校、午後一時より南商業學校、午後三時より有志一般同好者の爲に祝賀コートにおいて行ふことに定めた、會費不用につき多數の參會を希望す、但コーチ終つて鳥山選手の歡迎會を開くはず

【平壤電話】鳥山選手の庭球コーチは二十九日午後から平壤高等女學校コートで行はれる事となつた平壤の庭球界に久しく沈滯した

五月二日平壤に於て
西鮮實業懇話會
主催 京城日報支局
後援 平安南道 商業會議所 平壤府 繁榮會

六段、面の合奏貝八藤林氏三鼓同夫人琴安岡夫人大內山尺八藤林氏琴同夫人酒入諸太田遊龍ロオレライの合唱及白樺令孃の活人畫山本氏の落語その他數番ありて拍手の中に降りたる余興のさめに實にふさはしい余興の數々に一同歡を盡くして同六時散會したなほ役員として 幹事に牛島、代田、安岡、大久保、渡邊各夫人評議員として渡邊、堀藤、笠原、菅野、代田、谷村、上野、山本、安岡、松浦、王立、白樺各夫人

大田21 清州11

清州の櫻は滿開をやゝ過ぎてそよ吹く風にも興がちり町の至る處に不時の雪を降らしつゝある二十五日に清州野球團は大田軍の來客を待受け午後一時半より高等普通校の校庭で本年最初の試合を開始し久し振りにファンの血を湧かせた結果は汽車時刻の都合で四時半に切上げ七回ゲームアルフワつきにて得點廿一對十一で大田軍の勝に歸した今回のメンバーは

淸州		大田	
原藤	1	一堀	
朴	2	田井	
不破	3	大金	
大山	4	山玉	
工山	5	渡邊	
崔	6	井岡	
補缺 金	7	今山	
	8	野田	
	9	佐林	
		補缺 吳	

素晴らしいショックを興へ多大の期待を以て迎へられて居る當日は鐵道協會選手を初め一般のために女學校講堂において庭球技術の理論的方面より硬軟球の發達變遷について一場の講演をなし終つて同校コートで實地についてコーチする事となつて居る

これを動機に清州の野球團は內外に向つて大いに躍進する意氣込みであると

平北內地視察團

【平安】北道では例年の如く視察團を組織して內地派遣の計畫で視察日程および場所などは目下調査中なるが出發はほゞ六月中旬頃で新義州より往復二週間の豫定をもつて中國および關東地方を視察の見込である、團員は四十五歲以下の男子で成るべく國語を解する地方有識者で歸鄉後內地の實情を地方に紹介しうるものを選ぶべく旅費は一人につき約百圓の見込であるがこれに對し地方費より幾分の補助を與ふるはずであると（新義州）

天然痘發生

新義州梅ケ枝町十番地に氏名年齡不詳の支那人子供が天然痘に罹り居たるを廿四日發見したがその時はすでに死亡して居たので府廳では直にこれを埋葬し附近を嚴重に消毒した（新義州）

大中猩紅熱

大田中學校三年生大田本町一丁目本通信長長男一（一〇）は廿三日猩紅熱と確定直に隔離病舍に收容し家屋並に中學校の大消毒を行つたが大田中學校はこれが爲五日間休校した（大田）

地方集會

◇萊川茶話會 萊川茶話會の復興は龍々二十四日午後一時より萊川神社境內に初の會合を催し官民約五十餘名が集り十二分の歡談をつくした

◇天安神社春季祭 二十四日五日が天安神社春季例祭に當り始も櫻の滿開期の事とて余興市中の裝飾等大に勉め御輿カキ囃し其他演藝會等の催しありて盛況であつた

◇義太夫大會 義太夫趣味會公州鶴榮會では竹本一太夫師匠の還暦祝をかね春季大會を廿四日夜郡の乾繭所で開催した

◇溫陽溫泉觀櫻會 二十四日午後一時より小野寺署長洪郡守の斡旋により內鮮人の大觀櫻會を催したるが江津錦繡の中に紅裙の周旋で近來稀な盛會であつた

◇家族慰安會 成南鄕察部の家族慰安會は廿五日午前十時から敦興孔子廟裏盤龍山麓の閑地にて開催非常に盛會であつた

◇安東金融總會 移住鮮人間で組織されてゐる安東金融會は廿五日普通學校で總會を開き前年度の報告新年度の計畫をなした

◇招魂祭 全南忠魂碑に合祀せる朝鮮步兵河長外※五名の英靈を祀る爲め二十五日正午より光州在鄕軍人分會主催となり招魂祭を擧行した

◇感謝馬長披露宴 今回勸業模範場長兼水原高等農林學校長に當任せる加藤茂苞博士は二十五日午後一時より西湖畔に京城水原の官民有數十名を招待して盛大なる披露宴を張つた

◇岡山縣人會觀櫻會 二十五日光州公園にて觀櫻會を催した

◇平壤南金融組合總會 二十五日第八回定期總會終つて午後七時から櫻町料亭大發亭に於て關係者を催した出席者約四十名午後十時盛會裡に散會した

◇穀物協會觀花會 仁川穀物協會は既報の如く廿五日會員百餘名が午前八時十分仁川發の特急にて京城に至り朝鮮神宮に參拜し次に總督府の新廳舍見物しそれから白銀莊に於いて盛大なる觀花會を催し午後五時四十五分京城發の特急にて歸仁した

◇水原謡曲大會 水原寶生流謡曲五聲會は二十五日午前十時より水原驛前雅城館樓上に於て京城の諧鷺會と聯合して第二回春季聯合大會を開催した

◇町里總代會 仁川府町里總代春季例會は二十六日午後二時より府會議室に開催府尹、警察署長代理臨席の下に吳濃谷委員長座長席に著き、交通土木、課稅、衛生の四項目につき各自意見を述べて協議する處あつた

◇丸通ビルヂング上棟式 工費二萬數千圓を投じ大田驛前に煉瓦三階建宏壯なるビルヂング內國通運會社大田代理店村尾伊勢松氏は二十六日午後三時より上棟式を擧行關係者を招待し祝宴を催した

◇土地會社總會 大田土地株式會社にては二十八日午後一時より第一回の定期總會を開催

◇岡田旅館落成式 豫て大田驛前に增築中であつた沙里院驛前岡田旅館では豫般愈々工事落成したので二十八日午後六時から之れが披露宴を開催

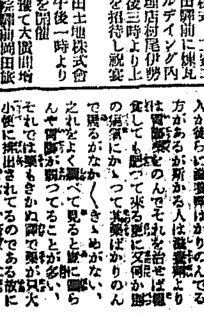
地方人事

▲西原慶南消水讓課長 東上中の處二十五日歸任
▲櫻井殖銀理事 東上中の處二十六日朝釜山上陸同夜北行歸任
▲時岡新康務課長 福岡大學病院入院中の夫人同伴二十五日歸釜
▲浦田前朝鮮憲兵司令官 二十五日釜山通過歸京城へ
▲山田忠市氏（釜山府理事官）事務打合せの爲め廿五日夜京城へ
▲岡見正治氏（滿鐵安東電氣主任）大連出張中の處廿五日歸任
▲佐伯顯氏（忠南警察部長）第一高等學校須藤教授令孃喜美子（廿四）さんと婚約なり去る廿日東京に於て華燭の盛典を擧げ新郎新婦打連れ廿五日歸着
▲吉田穰氏（忠南道視學）去る一月より南洋支那方面學事視察の爲め出張した氏は臺灣香島大連奉天等を經て九日歸任した
▲三木正枝氏（公州高普教諭）光州高普から榮轉の氏は六日着任
▲日下部朝鮮憲兵隊司令官 平壤憲兵隊長高野少佐と共に二十七日來新二十八日滿洲より來新の同憲兵司令官、松井中將と合し同日新義州憲兵分隊の檢閲を行ひ二十九日滿蒙方面視察

喜ばれよ
慢性胃腸病者

△今晩のんで明朝の容体に御注意
△腸胃カタルや消化不良は小瓶一本でキット御満足
△胃擴張、下垂、アトニー、酸過多は治療容易
△薬も之れだけよくきけば申ぶんなし

飲み過ぎ食ひ過ぎ、食あたり、消化不良、一時的下痢、便秘等の腸胃病は醫師の治療を受くる必要もなく、又高價な藥品を求むることも無用、藥店へ行けばそれ相當によく效く安價な藥品が幾らでもある、併し容體はそんな簡單なものでなく月たつても一ケ月たつてもなかなかはらずジクジク慢性の胃腸病に赴く樣に見ぜられる様だつたら先づ慢性に惡化して行つてるものと思はれて差支ない、此の病氣がよかつたり又惡かつたりなかなか治せずに永く續いて居る樣の人もかく多い此一ケ月より數年の長きに亘る慢性胃腸病は決して放任しておくべき



デブース氏

デブース氏錠

小 百二十六錠入 金
中 五百〇四錠入 金十三圓
大 千二百六十錠入 金廿圓

關西部 本店 米國 鈴木コンパニー日本支店 大阪市堂島大江ビルディング五階 振替大阪六八三六四 電話北三一九五・三一九六・三一九七四
關東部 本店 米國 鈴木コンパニー日本支店 東京市小石川區小日向台町二丁目三 振替東京五七四二八・電話小石川二六八五
店主 鈴木仁兵衛

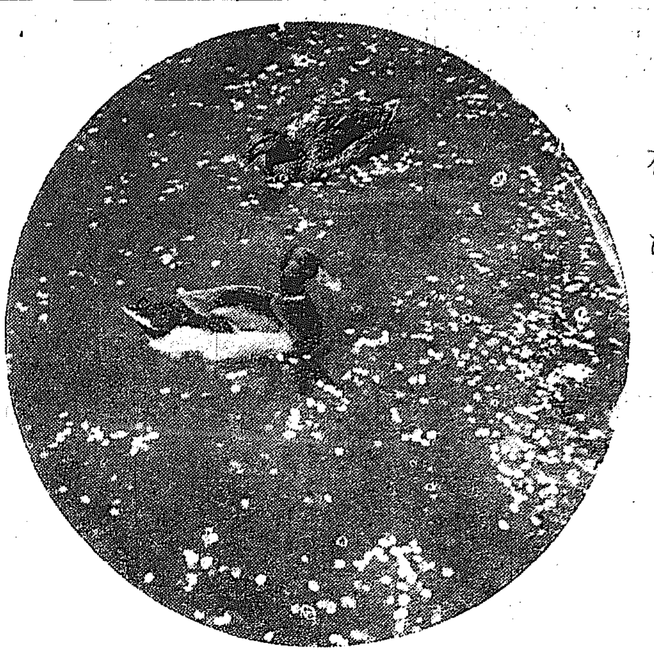
發賣元
大阪市内大特約店 ヘ一白木屋呉服店 藥品部
朝鮮特約店 京城南大門通 新井藥房 同本町四丁目 川浪藥舖 釜山辨天町 大黒南海堂藥局

デブース氏錠は市内其他各地有名藥店に販賣さる……されど何せ生産少數需用多大のものにて未だゆきわたらぬ地もあり、かゝる地方の方は右發賣元又は大阪賣店へ直接御註文あれ。振替口座、郵便爲替金の送金御註文は小包料實費を加算申受くて送れとの御註文は小包料實費引換小包にデブース氏錠を持合せなき藥店は甘言を以て他種を賣らんとするものあり。併しデブース氏錠の如き同一効力あるものは他に絶對なき故、勸告に迷はされず是非直接御註文あれ。

御買代理大賣品問屋大阪 高橋、丹平、小林、會社

藥店へ御注意 品切れ中の藥店は至急最寄品問屋へ御註文を乞ふ

◦花びら〰〰〰



方洛先生の畫を紹介す

渡邊無外

私は郷土を愛ずれ共未だかつて人に郷土を紹介したる事なく京城の天地においてろくに郷土を愛した事もない、そのゆゑは紹介すべき郷土もなく紹介されても愛さんとする郷土のなきゆゑである。現代のケバ〳〵した筆ざい廻らずいはんや繊細微妙といふ如き作品の一つもあるはずがないからである然るに今回東京出張中の有賀光豊氏より方洛画伯が京城に行くから世話をしろと依頼が来た。例のつまらない面倒な事だと思ふた、方洛画伯来たるやその作品を見て私は驚いたのであるこの無邪氣な児供のやうな人がこんな名画を描くのかと一時は疑ふた位であるその中有賀氏宅にて方洛画伯が筆を揮ふのを親く見、そのいつはりなきを知るにおよんで私は十数年離郷に戦りし時の冬心が勃然と起き自らこの名画を朝鮮の天地に紹介せんと欲し我社の南山町美術倶楽部に先生の作品を陳列して同好に頒つ事としたこれを頒つに際し私は高價にて頒つよりも廉く先生の名聲を知らしめんと先生を世話する山川翁に謀し私が自由に評價して頒つ事にした作品既に五十幅はすでに盡き、今や毎日新作品を揮毫して陳列しつゝある。この先生の画は時にわれ〳〵の眼にかけてはづかしからざる神品である事を私は社會に紹介する。然してその價たるや實に先生には氣の毒な程の安價なものである。方洛先生は安徽省桐城縣の人方字を子显といひ年齢四十五歳、天眞、純潔、至誠にしてその無邪氣なる事小児の如き人である、年十三にして絵画に志ざし三十二年間ふでを離たず自然と同化して今日の名聲を作るやうになられた。現代支那における絵画の二大家王一亭、呉昌碩と並稱さるゝ人である、先生の作品は呉昌碩先生の雄健なる筆力と匹敵する作品であり、王一亭の神品と一致する名画を描く、山水においては王一亭の画の如く花鳥においては呉昌碩先生の筆意に同じものである。日本南画の名手の中山水においては山の媛波において謝路璽泉の筆意に似、又竹田先生の描いた破墨風雨山水の畫に似たるあり私は寧ろこれ等日本大家のものより名筆なりと信ず。花鳥においては作ならざるものなきも殊に玉葉、蓮、蘭、竹等が得意で山水は米画においてはその筆法と画筆は日本南画の作法もおよばざる程のものがある。この頃描ける山水には倪雲林の筆意に倣ふたものを描く、介守竹に竹石の繪の如きあり、實に日本の覚に及ぶ時代の名筆にも見る事出来ざる程の神品がある今や先生は近く金剛山に遊び支那に帰らんとす同好の士早くこの名画を手にせられん事をお勧めする。特別揮毫を求むる人は有賀氏邸又は小生あてに申越されたし（一五、四、二五）

鮮展に希望

今村鞆氏

一、何々共進會、何々展覧會といふ者等が共通に持つ「辞、月並、固定見」あらしめたくない

一、いくら資本主義の世の中とはいへ、美術だけは金銭評價から超越した、未然の存在でありたい 従つて評價を附したり、審査をして登等付る事の習慣は、全然廃止したい

一、偶製とレツテルと、虚名とで大衆を眩惑させる、美術宗匠等の細胞から、それ等の打建たる美術市場からとは没交渉に離れて独立せる、雄敵を打建たい、

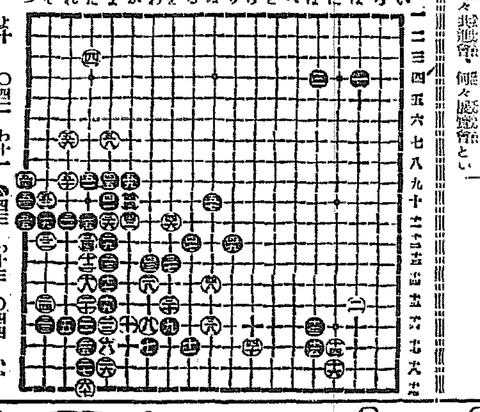
一、以上の見地から、無名作家新進作家の出品を多くし、審査の代りに、因はれざる批判をなしこれを公表する事にしたい

一、その批判者は鑑賞家彫刻の大家は無論、その専門家以外に美の表現感覚考察に、鋭敏なる職業を持てる人達を擇べたい

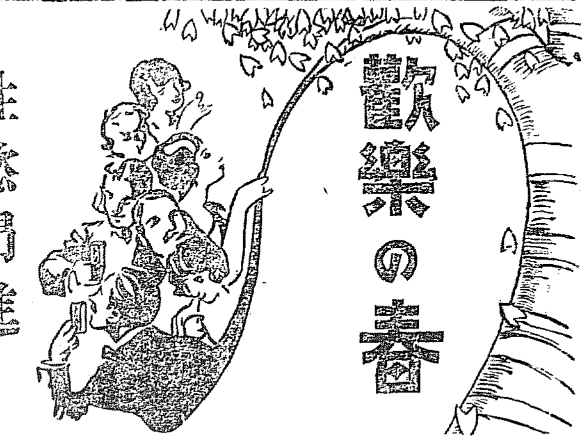
一、展覧會の附隨事業として現在低級にはうこらせる吾人の美感を擡達せしむる目的を以て彼等の日常生活と密接せる應用美術の方面において、實際的に何等か補育教育的試みをしてほしい

圍碁新局（四）

先 木谷實（初段）
篠原正美（三段）



●四一 よ十　○四二 わ十一　●四三 わ十三　○四四 か十
●四五 よ九　○四六 を十一　●四七 る十二　○四八 ぬ十四
●四九 り十二　○五〇 れ九　●五一 た九　○五二 そ十
●五三 つ十　○五四 つ九　●五五 つ十一　○五六 れ七
●五七 ぬ十　○五八 よ七　●五九 か九　○六〇 た十九



戸塚醫學博士 推

性慾昂進
精力濫費
この時にして
効力亦格別！

回錠 トツカピン

○百花研を競ふ　春が来た。歡樂の世界に躍進せんとせば、何を措いても先づトツカピンの一錠なかるべからず。

○野に山に　樂しき若葉のかずく〳〵に——精力旺盛と性慾溌溂の武器が有せば、人生到る處歡樂の舞踏場である。惱める者は來れ！貴下の性慾減退、陰萎欠乏、精液減少、遺精、早漏、陰萎、老衰も……暗の光に禍くる淡雪の如し。傷める者よ來れ、諸君の、頭腦腰痛、記憶力減退、不眠症、貧血、眼氣疲失頭痛、腦病……そうした煩悶はトツカピンの服用によつて解決する。

○トツカピンは幸福の泉である。人間味の源泉である。一錠よく血となり肉となり、溌溂たる精力となり、氣力を創り、清麗的血液の充滿によつて、老人も性的に若返る、況んや若き人々は、精力絶倫頭腦の明徹——人生無上の幸福を増進す。

○強精強腦の二大治効を提げて、世界を活歩するトツカピン、歡樂極まつて哀傷を感ずる時、性愛の結果に不滿の時、早老老衰の悲哀を感ずる時、腦病、神經衰弱に可惜青春を空しうする時。一回一錠のトツカピンは正に起死回生の奇蹟的效能を發揮する。

急告

税法改正の爲……内容増量
世界的販路の見地から……包装改正
（藥價五圓以上にはニツケル製新案携帶容器添附す）

藥價 三十錠 [illegible]

發賣元 丁子堂藥房
東京市麴町區有樂町八番地　電話京橋（56）長四六四番 長四六七番 長五五一番 振替口座東京七二二一番
大阪市西區立賣堀北通二丁目九番地　電話新町特長四五七番 振替口座大阪一〇五六番

三越、白木屋、高島屋、松坂屋、松屋、大丸各藥品部大賣代理部其他

◎全國到る處の有名藥店にあり
海外の地は遠賣元へ——代金引換——送料實費
前金注文——送料不要

黑髪を殖やす

金鶴香油

現代美髪御料

青春の美髪

金鶴ポマード

金鶴化粧品本舗　石花粧品本舗　木條　野村外吉商店

お化粧の順序
カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　水おしろい　クラブ煉白粉　クラブ頬紅　美人

最新科學が完成した
純無鉛トイレツト

クラブ白粉

若く美しくおなり遊ばせ

クラブ白粉の高雅な化粧美に依つて……

現代の御婦人に文化的な色彩を與へるのはクラブ白粉の純眞な化粧美であります

天然かおきらかな
ナイス

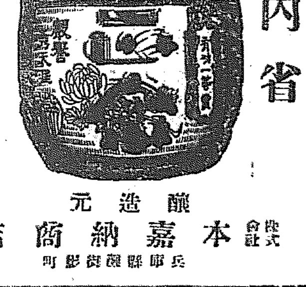
自然の黑髪に染る

◈五大特長
▲タツタ二十分で染る
▲自然の色艶に美く染る
▲襟、枕に、汚染の惧なく
▲洗て剥ず、毛癖を矯し
▲用法至極手輕便利也

發賣元 大阪 東京 丹平商會
全國各化粧品店小間物店及藥店に販賣す

宮内省御用達

菊正宗



釀造元 株式會社 本嘉納商店
兵庫縣御影町

醫學博士 渡邊醫院

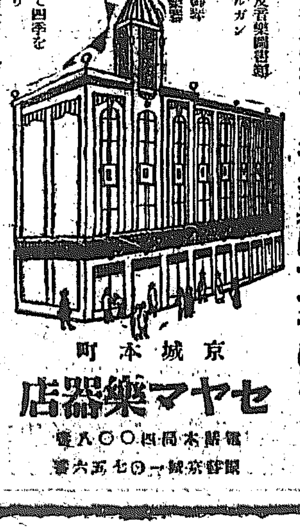
皮膚（皮膚病一般、美容手術）
泌尿（淋病、膀胱、副睾丸炎等）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間 朝九時より午後一時 午後四時より七時
但シ日曜祭日ハ午後四時迄
入院隨時

京城 黄金町二丁目一八八（日本生命ビル裏角）
電話本局八九四番

ピアノ・オルガン・凡て樂器はセヤマに!!

地階 地方部
一階 内外管樂器及管樂器附屬品
二階 ピアノ・オルガン
三階 和洋樂器一式 純日本樂器御琴 三味、吹奏樂器
屋上庭園 市内の展望主として四季を通し花壇の設備あり

常に確實なる商品を市價の最底値段で!!



京城本町
セヤマ樂器店
電話本局四〇〇八番
振替京城一〇七五六番

品質第一

御存じですか、此事實を？

或る炭坑従業員の方は言はれた……

一日炭坑の中で働らいて黑くなつて外へ出た時自分達にとつて何よりも大切な物は上等の石鹸だ、本當に品質の良い石鹸で無ければ吾々には役にたたない、終日の勞役のあとでさうした石鹸を使つた時肌はスツキリ淸められ、心持は爽やかに、生の喜を覺える。

さればこそ發賣幾許ならずして白菊石鹸は全國各鐵道管理局や北九州の主なる炭坑の御用命を蒙る光榮を負ひました

事實は至上の雄辯なり！

發賣元 三ツ輪商會
本舗 [illegible]

……起訴か　一兩日中に運命きまる

……で打通しで取調べたが……中旬金山檢事正は上京することゝなつた、これは鷄浦氏の運命……起訴されることゝなるらしく今明日中は鷄浦氏の運命を左右する日で

五月一日から實施か

既報の如く花代値上げ方を本町署に……願書を提出した三券番も共に花代の計算その他の都合で來月一日より實施の運びに至る樣努め當局も……

ラヂオ列車　列車から自宅と……

……たが……チオ事業を營作の計畫……京城に試驗を行つて……公式試驗を許可されたいと意氣込んでゐる

盜難保險

……社に於て、カラア、蒐職、保密の三保險營業開始の爲め認可を出してゐたが廿六日總督府から許可の指令が……ヨンドウの硝子、カフエーその他のガラス器具に附するもので窓硝子はその主なるものである

……類火した。損害……

孤兒に注ぐ 涙の慈善市
天主公教の信徒が 五月十五六日開催

明治町二丁目フランス教會の天主公教信者會では五月十五、十六の兩日教會孤兒院内でバザーを開催することになつた、バザーには孤兒が作つたフランス刺繍やその他三越百貨店、三中井呉服店、丁子屋、龜屋、平田、シノザキ、ちょぶや、富屋、坂井帽子店、井上鞄物店土屋食料器具店等の百貨店等からも出品しこの出品者は賣上げ品の純益金全部を孤兒院に寄附することになつてゐる、孤兒院では昨年建物改築の必要に迫られた結果各國からその費用の寄附を受け建物の半分を建てることが出來たが殘る半分の費用の出途がないので教會信者の有志等がバザー——を計劃し建築費を捻出しやうといふことになつたのである、孤兒院の

歴史を ひもとくと明治廿三年フランス本國からザガリー嬢が來朝し三人の童貞女を得て孤兒院を創設し自ら院長となつて最初に八十人の女の孤兒を收容したがザガリー嬢は花……

……年にしてチブスにかゝり病死した次いで第二の院長としてスタンスラー嬢が迎へられたが明治卅六年になつて仁川に分院を設けた、明治卅三年あはれな孤兒等にも教育を施したいといふのでスタニスラー嬢は院内に

女學校 を起し大正十三年には仁川にも分校を設けた、三代目の院長である現在のカミリー嬢は大正十三年東宮御成婚の吉典があげられるに際し特に東宮殿下から感謝狀を授けられた、かくして大正十四年まで卅七年間同院で收容した孤兒は實に四千人に達した現在收容してゐる孤兒は百六十五人であるがあはれな孤兒は温い童貞女にあたゝかい腕に抱かれながらはぐゝまれてゐるのである

木の芽味噌 そのつくり方

▲白味噌卅匁ほどをよくすり潰して砂糖を盃で三杯ほど加へ更によくすり合せて目の細い裏漉にかけ味の素を小匙で半分を加へ木杓子でかき廻して焦げつかせぬやう、少し硬目に煉り上げておきます。

▲別に菠薐草（半把ほど）の葉のところ丈けをむしりとつて擂鉢に入れ充分にすり潰してから水（一合五勺）を漸次に加へてすりのばし、裏漉してとり、鍋に入れて湯を煮立たせ、その中に入れて浮物時に箸で、青い粉になつて浮いてきたら笊の中へきれいな布巾を敷いて、湯と一緒にあげて水氣をとり、布巾の上に殘つた青い粉を白紙の上に掬ひ取つておきます

▲山椒の若葉（一袋半ほど）を増い水で洗つて水氣をきり乾いた布巾に入れ、両端をしぼり、強くふりさつて水分をきり鉢を除いて葉だけを乾いた擂鉢に入れて充分によくすり潰す。

◇前の「菠薐草」の青汁を加へて更によくすり合せ、前に煉り上げておいた白味噌にまぜ合せる

紙上キネマ
時代劇 武士 （帝キネ芦屋作品）

原作　淺野草人
監督　森本登良男
撮影　高橋武則
出演　市川百々之助　阪東豐昇　中村嶺暁　柳まさ子

梗概

武勇と功名を殊に尊ぶ武士の中にも、涙の物語りがひそめられて居るのである。河合主膳の長子又之丞は、戀愛の子ともいふ時みから、嫉妬や怨の心忍くしを思慕に伴はして身を持ち崩して居た御前試合で大山鋼九郎に勝つた銀之助は、殊更父母の愛を受け家督をつぎ、姉のお勝と夫婦になるやう將來を約束されて居た。お勝に對する遂げられぬ戀に悩えた又之丞は、父と爭つて勘當の身となつたしかしお勝への執着と大山の奸計に唆かされて又之丞は遂にお勝を誘拐したが、すべては大山がお勝への野心であつたことに感づいたが、もう遅かつた。又之丞はお勝を救はんとしたがかへつて危地に陷つた銀之助は身を捨てゝ二人を救つたが再び立つことの出來ぬ身となつてしまつた。永らく骨肉の間に蟠つて居た暗雲け去つて麗かしい光明の世界が訪れた。今こそ兄弟の身は晴々交され又之丞の靜かに銀之助は、心ゆくまでの微笑をたゝへて瞑目した。（寫眞は百々之助の銀之助と栃勢の大山鋼九郎）

紙上病院

生菓子が大好

【問】私は三四ヶ月位前から甘いものを好むやうになりました殊に生菓子だと十個位は食べねば我慢出來ません、何か胃に故障でも起したのではないでせうか、御飯はおいしく頂いてゐます（府内南大門通り楠める子）

答＝年にもよるが大して差支ないと思ふ、余り食ひたい樣でしたら屎に糖分でもないか診察を受けて御覽（總督府醫院内科員）

乳の出る法

【問】分娩後四週間になる母ですが乳の出が誠にわるく困つてゐます、近頃注射によつて乳の出る方法があると聞きましたが効果があるものでせうか（乳ほしき母）

答＝飲み藥も注射もいろ〳〵ありますが効果は少い樣です、しかしどうかするとよく効く事がありますからためして見る事はよいでせう、それより乳を時間を定めて十分飲ませまたマッサージなどがかへつて効果があるかも知れません（總督府醫院小兒科引田醫官）

食物がこみ上る

【問】食後食物の一部が＝ガイ液汁と共にこみ上げて來るので吐出すと胸と咽が痛むので困りますが胃腸の關係でせうか外に原因があるのでせうか（湖南線愛讀者）

答＝胃腸が弱いかも知れませんが確な事は醫者の診斷を請はなければ判明しません（總督府醫院内科員）

五十三で月經

【問】五十三歳の老婦人で三年前經止しみた月經が昨今再び少しづつ出始め元氣が非常に衰弱して行きます如何なる關係でせうか（愛讀者）

答＝婦人科の病氣がある樣ですから専門醫の治療を請けなければいけません（總督府醫院内科員）

目眩の原因

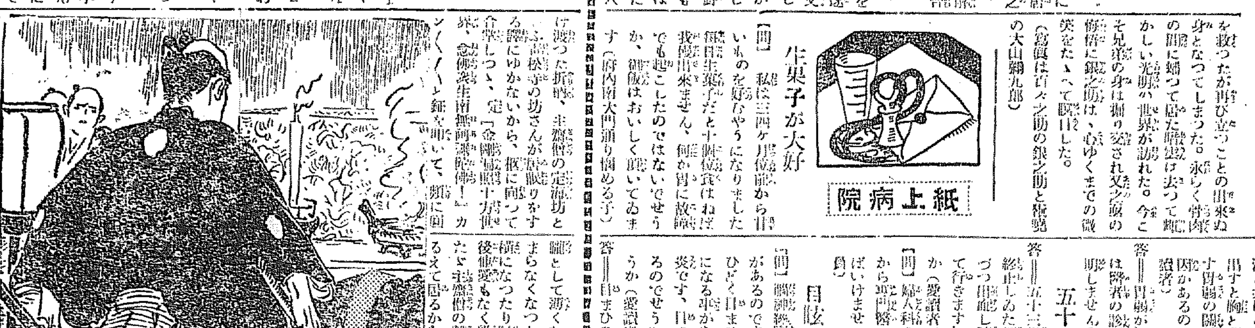
【問】腦神經衰弱症にかゝつた事があるのですがそのためか時々ひどく目まひを感じ悸惱しさうになる事があります、目も結膜炎です、目まひの原因は腦にあるのでせうか、目にあるのでせうか（愛讀者）

答＝目まひの原因は貧血の際、腦の內部に腫瘍が出來た際、耳の迷路の疾患の際、小腦疾患にある場合等種々あります、眼の病氣から目まひをする事もありますが結膜炎では起きません貴下の場合は多分腦にあるのでせう（總督府醫院内科員）

佐賀の猫 【24】
南海夢樂作　石井滴水畫

主膳僧を殺す

お通夜といふので、小森の一家は勿論、お里の里方樽井兵馬をはじめ親類縁者が多數集まつての回向、何うもこのお通夜といふ奴は陰氣なもので、余り氣を沈ませてはよろしくないといふ處から、お通夜には必ず酒を出しますがこれは沈み勝の氣を引立たせる爲の馳走だ、しかし同じお通夜でも死人が老人であると幾らか陽氣な處がある、八十九歳至九十、百を越えてぽつくり往生をすると、不幸どころか中にはまアノ〳〵お目出たいと祝ひ物を持つて來る……まさかそんな事もあるまいが、△『到頭お通さんもお目出度なりましたね』と喜ぶのだか悼むのだか判らない、伜や孫の方でも『これは〳〵御丁寧に有難うございます、ふだんお心安く願ひましたから、ちよつとお知らせ申しましたが、ナニ老人の事で……おや〳〵香奠でございますか、こんな御心配を掛けては濟みません、さア何うぞ奧へお通り下さいまし』△『有難う存じます、お通さんはお幾つでございましたか』作『もうあなた百六つで』△『おや〳〵それぢやア三浦大輔と同じ年だ、お孫さんもあり玄孫もあり百六つまで生きりや結構でございます、何うもお目出たい事で……』から小なるとくやみが賀になります、小森の家ではお里が三十二歳で死んだのだから、お通夜も自然陰氣になつて、お定まりの如く酒は出ても、重角する内夜もふけ渡つて居るが、増上寺の鐘がゴーンと八つを撞き始めた、始の内は何かと話をして居た人々も、最う八つとなると眠氣が出たり、話をする氣がなくなつたりして、何となく座が白け渡つた折柄、主膳僧の定海坊と云ふ萬松寺の坊さんが居眠りをする譯にゆかないから、枕に向つて合掌しつゝ、定『金剛般若照十方世界、念佛衆生南無阿彌陀佛！』カン〳〵と鉦を叩いて、頻に回向をしてをりましたそのそばに座を占めて、ぢつとう向きながら讀經を聞いて居た牛左衛門が、この時ソト顏を上げて座敷を見ると今までくわう〳〵と光りを放つて居た燭臺の燈火が、不思議にも朧と暗くなり夜伽の連中は堪まらなくなつたと見えて、何れも横になつたり肘を枕にしたり、誰彼もなく船をこいで居る樣子、たゞ主膳僧の聲ばかりが室内にふるえて居るから、牛左衛門の眼が見るともなしにこの主膳僧を見るとは如何に、いつの間にばけて來たものか、萬松寺の定海が猫の體と變つて、頻に、定『南無阿彌陀佛々々々々々』とやつてる牛左衛門は、わツとして、牛『汝れッ、怪猫ッ、怪や妖の藪、戲作りしろッ』といふが早いか、拔き打ちにバッサリ斬りつけた、確に手答へ、定『キヤッ』とたまぎる聲、これに驚いて人々が眼を醒ました、牛左衛門が血刀を提げてその場の光景を見て二たびつくりした、突き立つてゐる、その前に定海の首がころがつて居る。あたりは一面の血紅、これはと人々が騷ぎ立てた中でさすがに樽井兵馬は落ついて居ると見え、刀を持つた牛左衛門の利腕を確と押へ、兵『これ牛左衛門殿、狂氣をなされたか、主膳僧の定海をきり捨るとは何事でござる』いはれて牛左衛門がハッと驚き、よく〳〵見ると怪猫ではなくて、萬松寺の定海が首が離られて居るから、牛『やゝツ、これは！』と夢に夢見る心地、兵『牛左衛門殿、イヤ飛んだ事を致されたが、どういふわけで斯樣な事を？』牛左衛門はドッカと坐つて吐息を洩らし、牛『兵馬殿、面目次第もござらぬ事をいたした、實はこれ〳〵斯樣！』と定海の顏が猫に見えた際、思はずきりつけたのが失策の基』牛『何とも取返しのつかぬ事をいたしました』兵『ア、左樣か、毎御といひ又お里といひ斯くまで猫がたゝるものか……イヤよろしい、兎も角も拙者にお任せなさい、何とか萬松寺の方は取納めて見るから……』と夜中ながら假に支度をして、早速愛宕下萬年山萬松寺へ駈つけ、和尚に面會をして右の次第を物語りますと、和尚も一時は大きに驚いたが和『左樣でございますか、意趣遺恨があつての上でなく、全く怪猫のなす業とあれば、どうも致し方がございません、殺されるといふのも何かの因縁、あの定海は元捨兒でございまして、幼い時から寺にひろひ上げましたもの、あれまで飛躍して育てゝ上げましたが、如何にも殘念な事をいたしましたが、よろしうございますこのたびの處は穏便に事を濟ませませう』と穏便な返事だから兵馬も大きに喜びあと〳〵の事は萬事に取扱ふ事として、翌日牛左衛門の家から二つの葬式を出す事になりました。



京城明治町二丁目
中央婦人科醫院
院主　衣笠茂
電話三三〇番

將棋新手合（六）
東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三　溝呂木將棋所

平香交　△二段　飯岡鐵男（別府）
平手番先　▲初段　間宮純一（大仁）
（圖は前號指了の局面）

一　二　三　四　五　六　七　八　九

香 | 桂 | 銀 | 金 | 王 | 金 | 銀 | 桂 | 香 [illegible]
歩 | 歩 | 歩 | 歩 | 銀 | 步 | 角 | 歩 | 金 [illegible]

▲間宮氏
持駒（▲飯岡氏 金步 ▲間宮氏 角金銀桂香步六）
△五六玉 ▲四五金 △六六玉 ▲六四飛 △七七玉 ▲五七金 △六八金 ▲七七飛 △七七歩 △七八金 ▲七六歩 △八八玉 ▲七七歩 △同玉 ▲四八角 △六八桂 ▲六五桂 △八八玉 ▲四……

六九銀（以下次號）
溝呂木七段講評
○先手方も奮鬪努力して防禦につとめたるも後手方の攻撃手順正しき爲め如何とも策の施しようなし

四月三十日
（舊暦三月十九日）
▲二黒 ▲明 ▲未申 ▲金
▲巳 ▲先負 ▲收 ▲星宿

▲二黒 ▲無茶苦茶なことある日總て控目にして安全南と北が吉
▼三碧 ▲投機的の事に手を出しては失敗を招く日西と東と北が吉
▼四緑 ▲投機を避けたがる日それでは面白く行かぬ東と西が吉
▼五黄 ▲外出はよくて實際は進まない新事業は見合せ東と南と北が吉
▼六白 ▲繁盛になり來る日大利を占む東と西が吉
▼七赤 ▲目上の引立を得るの日と辛抱して勵いて有利西と北が吉
▼八白 ▲如何に焦つても平凡に終り易い、先物用心東と南と西が吉
▲九紫 ▲目頃の望み叶はぬといふ事なし待人は來る東と南と西が吉
▲一白 ▲働き甲斐ない日縁組金談其他新規計畫凶南と北と東が吉

演藝案内

中央館
當ル二十七日封切最大特別興行
帝キネ小阪スタヂオ特作
大時代劇 代官殺の雄叫び　全五卷
紋十郎、小島陽三、千草香子主演
アシャ現代劇部超特作映畫
現代劇 二つの微笑　全五卷
里見明、吉原桃子、小島洋々主演
ユニバーサルヂュウエル超大作品
大活劇 お〻先生　全七卷
天下の前名レヂナルド、デニー氏主演

大正館
アシャ時代劇本年度特作品
市川百々之助復活第一回作品
剛劇 塚原小太郎　八卷
アシャオールスターキャスト、エキストラ三千人總出演
冒險活劇 勝手三百名中堅者の猛招待
……

四月二十七日超大特別興行
松竹キネマ特作
實寫 富岳集　全卷
ソーナア・アーヴ・スター映畫
新井淳、愛人の迷路　六卷
松竹蒲田超特作
正喜劇 女見るから面白　四卷
新井淳、飯田蝶子、秘拝千枝子、松竹蒲田新特作…… 大部……
時代劇 素浪人　十二卷
中村吉松、佐々木清野、中村葵之助

黄金館
マキノ直營
四月二十七日封切
チャップリン氏傑作 大喜劇 黄金狂時代　全十卷
……
活劇 高橋お傳　全十二卷

喜樂館
日活直營
……特別大名畫
……
人殺し猛犬　八卷
……
亂生の雄　六卷

浪花館
明治町
四月二十九日より三日間
春季浄瑠璃大會
主催 彌國會
入場無料

カーボニン
下痢症と鼓腸の最新炭素療法
「カーボニン」は八十％の炭素末を含有し強大なる吸着力を有する純植物炭末の錠剤にして各種の胃腸疾患に内服して胃腸内總ての毒素細菌及過剰の酸を完全に吸着脱取して異常醱酵を制止し從て安全且容易に下痢症狀を治癒すると同時に炭素の細末は胃腸壁の潰瘍面を被覆して内容物の刺戟を防止し尚其作用の全く理學的なるため何等副作用の懸念なく諸種の胃腸疾患に對して最も迅速の効果を見るべし
適應症　急性慢性下痢症、急性慢性胃腸加答兒、各種腸疾患より來る鼓腸、胃腸潰瘍、腸窒扶斯等の腸出血、疫痢、赤痢、食中毒、解毒劑等
定價　錠　三百錠 壹圓 百錠 五十錢
糖衣錠　三百錠 壹圓 百錠 五十錢
粉末　百瓦 壹圓 半磅 二圓
孔本説明書進呈
株式會社 和光堂大阪支店
大阪市東區南久太郎町二丁目

全鮮品評會にて三回ついで最高優等賞を頂きました
評判の醤油です
忠南大田 辻 謙之助 醸

代表的國産品
ベルベット石鹸
ベルベット石鹸株式會社
弊社製品の内
ハーブ洗濯石鹸
オペラ浮石鹸
アーク浮石鹸
背空（白布用）石鹸
B G I 洗濯石鹸
ハンマー洗濯石鹸
スキン（羽毛）石鹸

卓越せる品質
メリーミルク
▼ヴイタミンBの始祖鈴木博士推奨
▼第三回當會博名譽大賞受領
▼大正十四年四月理化學研究所發表
一、メリーミルクは舶來品を凌駕す
▼全國著名なる藥品店及食品店にあり
MERRY BRAND CONDENSED MILK
製造元 明治製菓株式會社

家日財話

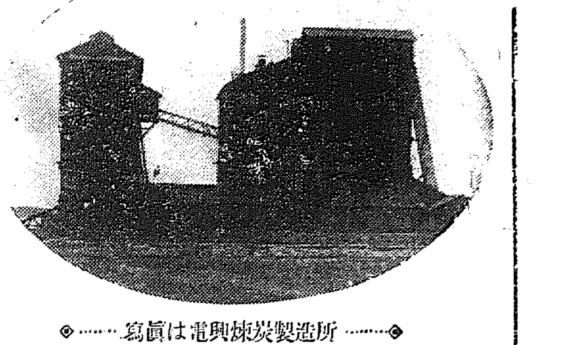
天恵の無煙炭
埋藏六億噸
【中】

總督府では自家工場用として保留炭田の一部を開放した、更に一步を進め鮮內の需要に限つて販賣を許可したこれは從來の通り平壤の需給とのバランスが取れず年々はけ口が增加して行くので朝鮮の燃料界に少でも寄與しようといふ譯である。官營炭と共に三菱や當興炭の民間炭業の練炭が市中で販賣されてゐるのがいはゆるこの民間資本の採掘製造にかゝるものである。

◇所がこゝに一つの例外がある、それは大阪に本社を有し九鬼とか申す船炭業を社長にいただく朝鮮無煙炭坑會社でこの社は平壤と鎭南浦の中間に當たる勝湖里附近に坑區を所有して、大正五六年頃から專ら內地移出を目的として採炭に從事してゐた、保留炭田を自家工場用として開放された今日は無煙炭坑は保留炭域に入らぬ、シッポの余り良くない部分を滿鐵に依り鑛區稅をみ拂つて採炭を許可された、そんな譯で保留炭田の解放を受けた連中は、鮮內の供給だけ許されてゐるのに朝鮮無煙炭坑だけは、偉らい所は內地移出が目的だと專ら內地方面の移出に力を注いで來た

◇元來無煙炭の燃燒器は地元の朝鮮で十分の研究されてゐなかつたが、內地ではヨリ以上に研究されてゐなかつた、朝鮮無煙炭坑ではその間に處して「無煙炭といふものほかに、ドス黑い土砂の樣なものですがかためるとタドンの樣にもなり燃燒器さへあれば、このままでも焚けます、ハイ、値段は內地炭より安く、火力は內地炭などは是非によ寄れません、しかもその名の樣に煙がチットも出ません。日本國中さがしても無煙炭は私の所より外にありません」と宣傳大いにコレ努めた結果、今日では同坑の採炭能力だけは居ながらにして注文が來る樣になつた、現在のこの盛況は全く同社の過去における大努力の賜物である

◇所が總督府では保留炭田を無能で開放した諸會社に對しても昨年から內地移出を許可した、許可された諸會社を初め平壤鑛業所長はドアーは開かれた」なんて大喜びに喜んでゐる際、ツイ近くの勝湖里では朝鮮無煙炭坑が「チエツ面白くもない」と苦り切つてゐた事は知る人ぞ知る、龍の字の鑛業事務、今の京城鑛業事務官牛田さんなどはマサカ知らなかつたともいはぬだらう、全く朝鮮無煙炭坑にして見ると千年經くも大いに宣傳に努めその間多大の犠牲を拂つて漸く今日に至つた所に、ゾロ〳〵他社が尾について來られては浮かばれまいテ（岡洋生）



◎……寫眞は電興煉炭製造所……◎

實需急增 絹布昂騰
在荷品カスレ

絹布類は朝鮮としては目下不需要期にあり市場荷も少くかたく滋觸關係補種に推移しつゝあつたが前時日米李王職より相當多量の御買上げ御下命に接したると共に一方白無地、黑無地、豚布類は民間方面の需要急增のため俄然滋騰步調に轉じ三入紬の如き前月まで七圓五十錢見當相場が十圓五十錢唱へなりしが一躍二圓內外の上騰して內地朝鮮共荷薄のため目先益々騰貴をたどるものと觀測されつゝあるが絹布類は需要期を前に控へ輸入關稅率も改正されることゝて相當の高値を豫想されてゐる

何とかなる
肥料運賃
鐵道局戸田營業課長談

安東の油房に供給する北滿からの原料大豆の特定運賃は目下滿鐵に交渉中である、今の所目鼻だけついた何分滿鐵は多年北滿貨物の大連集中主義をとつて來たので安奉線に特定運賃を設けるとすると本線の大連方面への運賃も何とか調整せねば納まらぬのでそんな關係からこの方からの交渉も遅れてゐるがモウ何とかなりさうだ、それから昨今米價安にも拘らず木浦釜山、群山方面から外米の輸入が夥しい滿洲粟の輸入と共に面白い現象である

北九州の米穀市況
九州地方より歸城した三浦有嶺氏は語る

九州方面に於ける早魃は十年末の珍現象にて所々山火の多きを驚破され麥作も爲めに丈け伸びず充分ならずまた穗揃ひせざる處多く苗代は生理中なるが農家は潤雨を渇望し居れり、各地農家は昨多米の安値は一時的と見て惜みの結果必要だけ平均賣りを續け來りたる、精算市場に於ける受米は甚く少く、屆に行き渡り居るより之れを標準として內地米は固より鮮米にも買策手控への風情なるが農家は態々肥料時季に向ひたるより消費地に引合ひ多く肥前米肥後川尻米の如き三十六圓二三十錢を唱へたるもの三十五圓臺にても賣り退かんとしつゝありて朝鮮玄米三等三十四圓五〇、一等白米三十六圓七八十錢處なれば多少買ひ試みかの唱へなり

鐵相の辭意堅く 改造は免れ難い

【東京電報】若槻首相は關西旅行に先立ち研究會幹部および同和會幹部と會見し內閣改造を行はない事に決意したもの〻如く想像さる〻が研究會方面では仙石鐵相に對して…十九日までには決定するものとみてゐる、しかして鐵相後任は…

收繭增加豫想
糸安無影響

收繭期近づき本年の產繭は一層に注目されつゝあるが昨秋の稚蠶飼育狀況は二十八萬四千四百十一石と前年より一割六分方增大し本年は生糸安も產繭には無影響にて三割增の三十五萬石を豫想されてゐる 大正五年以降の繭產額左の通り

年別	數量	金額
五年	三一、[illegible]	二、[illegible]
六年	九七、[illegible]	五、[illegible]
七年	三一、[illegible]	八、[illegible]
八年	二三、[illegible]	一一、[illegible]
九年	二三、[illegible]	七、[illegible]
十年	一四、[illegible]	六、[illegible]
十一年	二〇、[illegible]	一〇、[illegible]
十二年	二二、[illegible]	一四、[illegible]
十三年	二四、[illegible]	二一、[illegible]
十四年	二八、[illegible]	三五、[illegible]

粟輸入激增
銀安關係で

銀價安と鐵道輸入のため滿洲粟の輸入著しく增加したがその後四月一日から二十六日までの輸入額は四萬四千五十八トンに達し前年同期に比し約五千五百トンの增加を示し特に最近十日間は旺盛で一萬七千二百九十二トンと前年に比して三千六百余トンの增加である

春肥需要 一巡した

安東鐵粕相場は廿六日直積二圓十一錢と前日より三錢方下押し日本臺陸安も五六月物仁川渡し六圓七八十錢とこれも同じく三十錢方反落を報じてゐるが右は大連市場の銀相場が引續き軟調に迴れるのみでなくいはゆる春肥（麥肥追肥）の仕入もほゞ一巡終りすでに本年の總需要豫想高（二百二十萬枚）の六割以上の輸入若くは先物契約を終つたのと滅安も稻肥用のものは殆ど手當てを終つたので目先は小口物弗々の商談に過ぎず秋肥需要期まで閑散商狀裡に推移するものと觀測されてゐる

朝郵總會
八朱案可決

朝鮮郵船會社第二十八回株主總會は廿七日午後一時より同社樓上に開催

一、下半期營業報告、損益計算書貸借對照表、財產目錄
一、利益金處分案
一、取締役一名選擧
一、監査役二名任期滿了に付改選
一、定款變更

の諸件を附議した結果八朱配當の案可決し取締役に元總督府海事課長吉村謙一郎氏就任、監査役改選は山口太兵衞氏再任し山內恕氏の代りとして大阪商船會社副長開田永太郎氏就任右による定款改正を可決した、利益金分配左の通り（單位圓）

前期繰越	一〇、七〇七
當期利益金	一五〇、九七二
合計	一六一、六七九
此の處分	
諸定積立金	七、五四九
役員賞與	一〇、〇〇〇
社員積立金	一〇、〇〇〇
配當金（年八朱）	一二〇、〇〇〇
後期繰越金	一一、八三〇

吉村專務就任

取締役に就任した吉村謙一郎氏は引續き取締役會において專務取締役に就任した

府內勞銀保合

鮮銀調査三月中府內勞銀平均指數は二一八、八四と前月に比して保合に終つた內鮮人別主なる勞銀左の通り（單位圓）

職業	內地人	鮮人
大工	三、七〇	二、二〇
木挽	三、二〇	二、四〇
左官	三、〇〇	二、五〇
煉瓦	四、二〇	二、五〇
井戸	三、八〇	二、八〇
表具	三、〇〇	二、〇〇
車夫	三、四〇	二、八〇
人夫	二、九〇	一、八〇

鮮銀店長會議

朝鮮銀行は五月開催の銀行大會と前後して支店長會議を開くはずであるが昨秋開きたるばかりであるから大した議題はないものゝやうである

製糸場 著しく增加す
繭安豫想から

產繭增收によつて近來鮮內において製糸業に着手するもの續出し十

滿洲棉花會社
五月創立總會

【綿日】【東京電報】滿洲棉花會社の創立具體化し五月中に創立總會を開くべく準備中で資本金は二百萬圓初回拂込四分の一で本社は東京に置く模樣である

東拓社債 現金で償還

【綿日】【東京電報】八月十日期限の東拓社債四百萬圓は手持ち資金にて現金償還に決定

鎭平銀受渡し

（安東電）四月二十七日限の鎭平銀受渡しは賣方五店買方七店で受渡し標準値は一兩に付一圓五十錢二十七萬七千八百四十兩である

東新上場申請

仲買人新田耕市氏主唱の東新短期上場の件は仲買人全部の贊成調印を得て二十七日市場に申請書を提出した

平元線入札

平元線第一工區西浦蘆山間六哩一分第二工區山東北間四哩二分は五日初旬工事入札を行ふ筈であるが入札指名人は有馬組、渡邊定一郎、長門組、志岐信太郎の四名で共れに地元の平壤から二名程加へられる模樣である

砂糖硬調

爲替相場市價古定即の安定を入れて下關は期近益ダイヤ四圓卅二、三錢先物卅一、二錢見當となり高地倉渡しは四圓五十五錢賣唱えて目先保合商情

▲鐵道協會總會 廿八日午後一時より公會堂に開催の筈

外米反落

賣行不振にて先物に仁川渡西貢九圓二十錢蘭貢九圓シャム二折碎米七圓六十錢ミードン九圓六十錢と何れも三四十錢反落 ー目先軟落步調

聯合軍側

…何等拘束する所なしと稱して居る【北京廿六日電報】諸種の情報を綜合するに五巨頭會議の結果としては政治問題は意見の一致を見な…

株式

綿糸安に 諸株漸落

前場 米棉綿糸安で人氣は益々沈衰し夫れに大阪の續落で京取も再度三十圓を割り大新も百圓〇錢鐘新も四十圓〇厘に低落した併し人手筋は殆んど見送り小口の投げと利喰のみも腰の入つた手口はなく氣配は悪いが氣迷風情の場面である
▲京取二十錢安▲鐘新一圓十錢安▲大新六十錢安▲朝紡三十錢高

後場 後場は大阪の小戻りを入れたが依然警戒氣分に閉され商內閑寂なつた手口になつたのみで不勢に大引
▲京取二十錢高▲鐘新一圓四十錢高▲大新四十錢高

依然低迷狀態

大新の首期割れが双方の注意點となつて居る昨今とて大阪市況付續いて悪いが大手は双方共に見送り小口の投げと利喰の入つた手口はないが賣方の投げ越しと賣方の利喰越しとで仕手の轉換め海外が悪く繰棉は上る一方で綿糸は底拔けの狀態で株價は低落の傾向があるなど周圍が悪いものばかりであるから獨り株式のみ活況を呈すると云ふ理由もなく仕手も反撥する勢力もなく相場が底入れをしても一般に見縫つて居るとは思へず結局は付くにしても段々低迷狀態を續ける外あるまい

再度三十圓割

京取は前日大阪安で三十圓を割り止めに三十圓下々まで戻したが今朝の大阪安に田道筋が益々人筋の投げで再度三十圓九十錢と築割を告げた買物は到つて少く新規の買物は至つて少く且つ之れは大阪市況の落付かないのと黑認力の減退代引の消化力に乏しい爲めであるから大阪が落付いたが無論上向くに至るべく京取の三十圓割れは買場と狙はれて居る

鐘新買方追證

鐘新買方は今朝の暴落で證據金半減したので一株に付四圓二十七錢千百六十株の追證を前場引け迄に納入した

京取下押す

京取は相變らず賣方の投物が現はれ夫れに買方の投げ物が絶へず今朝も大阪安で三十圓四十錢と落した買方は依然田道で新田の買物も弗々現はれて來たが此の上大した下値はないやうだが一般が嫌になつて來

京取短期（廿七日）

銘柄	寄付	大引	前日	安値
京取 當限	二九、六	二九、八	三九、九	二九、六
京取 先限	三〇、〇	三〇、〇	三一、〇	二九、九
鮮新 當限	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
鮮新 先限	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
大新 當限	一〇一、〇〇	一〇一、〇〇	一〇一、[illegible]	一〇〇、[illegible]
大新 先限	一〇一、二〇	一〇一、五〇	一〇一、[illegible]	一〇一、[illegible]
久原	—	—	—	—
仁取	—	—	—	—
日新	—	—	—	—
安取	—	—	一九、〇	—
鮮紡	—	—	—	—
鮮銀	—	—	—	—

算定と日步

銘柄	算定（圓）	代引（枚）	日步（錢）
京取	三〇、〇〇	三、三五〇	三一
鐘新	一四一、〇〇	八六〇	七八
大新	一〇一、〇〇	一、八二〇	六六
仁取	八八、〇〇	—	三五
朝新	三〇、〇〇	三一〇	二二
安取	一〇、〇〇	八〇	五
朝紡	一九、〇〇	二九〇	八
金株	—	三九〇	—
鮮新	一三、〇〇	一〇	五
東新	—	—	—
久原	六九、〇〇	一一〇	三一

出來高		
▲長期	一二、	一七〇
累計	四四、	五六七
▲短期	三、	二三〇
累計	五五二、	一八〇

短期組合

銘柄	賣方	買方	取組差引
京取	四	一二	八〇〇
鮮新	四	三	七、五〇〇
大新	五	三	一、九〇〇
久原	〇	五	一、一〇〇
仁新	三	四	一一三〇
安取	三	四	三八〇

東京現株

銘柄	前場	後場
東株	一八二、〇〇	同新 一五九、五〇
鮮銀	八三、〇〇	同新 一九、八〇
朝銀	五一、〇〇	同新 一二、九〇
殖銀	一二七、四〇	同新 六五、〇〇
東拓	四三、〇〇	同新 二二、〇〇
富士紡	六八、一〇	日石 七七、三〇
鐘取	二四、九〇	鐘毛
朝紡	—	五分利公債

大阪長期

銘柄	寄付	大引
鐘紡	二五五、〇〇	二五四、六〇
同新	一四四、〇〇	一四三、九〇
大株	一一五、三〇	一一五、〇〇
同新	一〇一、六〇	一〇一、四〇
日能	—	—
久原	六五、八〇	六六、四〇
同新	二四、二〇	—
郵船	—	—
同新	三三、五〇	—
鐘紡	—	—
同新	一四四、七〇	一四四、六〇
大株	一一六、〇〇	一一六、三〇
同新	一〇二、四〇	一〇二、〇〇

大阪短期

銘柄	寄付	大引
大新	一〇一、六〇	一〇一、一〇

期米 仁川（廿七日）

限月	前場寄付	中引	後場寄付	中引	大引
（一）	三三、一〇	三三、五三	三三、二〇	三三、[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	三三、四九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	三三、八〇	三三、四六	三三、〇五	三三、七五	[illegible]
（四）	[illegible]	三三、四五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	三三、四〇	三三、〇〇	三三、七四	[illegible]
（六）	三三、七〇	三三、三五	[illegible]	三三、七〇	[illegible]
（七）	[illegible]	三三、四一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	三三、〇七	三三、七二	[illegible]
（九）	[illegible]	三三、五六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	三三、五二	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仮入値段 三一、九〇	三三、五〇	當限（石）	中限（石）
出來高 三三、〇〇	八五、七〇〇	先限（石）	一八〇〇
累計	六六三、五〇〇		

安取株式

	昨後場大引	本日前場寄付	同大引
當	一〇、七〇	—	一〇、七〇
先	一〇、八〇	—	一〇、九〇

銘柄	前場	後場
鐘新	一四一、九〇	一四二、〇〇
久原	六六、八〇	六六、七〇
大阪東新	一五九、七〇	一六〇、三〇
鐘新	一〇三、二〇	一〇三、二〇
大新	一四三、四〇	一四三、四〇
久原	六七、九〇	六七、九〇
大阪東新	一六一、七〇	一六〇、九〇

正米 標準相場

丸キ四等	三二圓七〇
白米御一	三五圓七〇

正米

賣物薄下澁る

京城 家則安に人氣軟弱なるから手持筋賣盜の爲め其期り下足添はず丸キ三等三二圓二〇四等三一圓七〇專廻報長都三〇圓神力三九圓七〇見當の持合見送りてある

仁川 丸キ角丹三等三二圓四〇等三二圓五〇糙神力九錢八厘在來種九錢六厘大豆龍山一七圓五〇長端一七圓白川一六圓二〇見當なるが賣人もなければ買人もなく取引は閑散である

正米筋期近買

正米は定期の崩れに添はず丸キ四等三十一圓五十錢築を唱へ前日に比し僅か二十錢足らずの下押しに對する或程度迄の反動を見るのではあるまいか

期米

環境安投け崩

前場 昨後場の不勢に氣を腐らして地方筋の投げ物殺到し大阪寄付の氣丈にも拘はらず三十二圓九十九錢と關門崩れに始め京城新規賣りに大阪四十九錢を安値に七十錢の跳返しを入れ步調一變の利喰ひ急きとなり九十九錢と返して引

後場 前場引際步調一變の機先の寄商を入れて三十圓十一錢と十三丁の上放れに始め十錢掲みの强調に引

俄然反騰

小口の投げ一巡で一時下澁りの形勢であつたが昨後場より今朝に至り氣崩れを演ずるに至つた賣方もその時は潮先一派の買玉居代に力を假たる樣なりしも元米が職線延長渡米の樂觀に嫌氣を催ほしつゝあり機先とて今後の崩落も株式綿糸安を動機に投げと追級賣りに此處に至つたもので仮然跳返し後場に至り三圓臺に復高を見せた處より察すると大局は重円として眼先五十丁下げれて復活を期待しては居られまい

強氣弱氣

期米 小口筋が散る丈け散つてもう大丈夫と安心して居ると又復一度の崖でどかと成るのだから買方堪らなからう▲岡半老將の賣玉を潮先一派が肩代りしてさへ其慘めさだから姑息の手術では癒らぬかも知れない▲昔から褒められる仕人は金盛の極み陷まれる大手に提灯を點くべしとある▲かうなつては買方も今更なから此言葉の眞味が味はれよう

株式▲京取は再度三十圓割れを演じ李王殿下の薨去に弔意を表した▲內地市況も德島商の破綻で切論だが松島事件、就中清浦四十年の箕浦老の連座など大分利いて居るやうだ▲京取の三十圓割れと大新の首割れは買場と云はれて居るが鬼るたる錢暮商の崩迫と綿糸安とでまだ〳〵軟派の支配下を脱すると云ふ譯には行くまい

て居る折柄であるから大阪が鎮いて悪かつたが三十圓割を見せるかも知れない

商況

仁川穀物出入（廿六日）

●着		
玄米	（俵）	一、[illegible]四〇
大豆	（叺）	一、九七一
	（叺）	一、五二七
●移出		
白米	（叺）	二、二五〇
同 二斗入	（叺）	三、六〇〇
玄米	（叺）	九六六
大豆	（叺）	八九〇

大豆

手持筋は元高買措み東より一部望人も來るものなく自然防禦の間にて相場も龍山四等一七圓一七七〇見當の行惱み姿である

外糖

▲キューバ賣糖▲二弗三一分の一三▲ジャワ糖四、五日限▲一ギルダ八分の一▲倫敦糖四、五日限▲一四志四分の三

綿糸布

（廿七日聯合會）
▲三二二六〇▲金巾山二四〇▲双口一九二▲綾金二二〇▲飛犬一四〇〇▲〇圓二三九〇

鮮魚

（廿七日京城魚市場）
十貫に付圓▲タイ七五▲小ダイ一一▲車エビ三〇▲モエビ二五▲小エビ六〇▲カジキ七五▲ヒラス二六▲サバ一八▲サワラ五〇▲アチ二五▲ボラ一七▲アナゴ二〇▲ヒラメ二四▲タコ一二▲イカ四四▲アワビ五五▲ニベ一八▲マナカツオ四五▲赤貝二五▲チヌ二五▲サヨリ四五▲メレイ七五〇

青果

（南大門市場廿七日）
▲大根一貫一圓▲人參同四圓八〇▲キャベツ同四、五〇▲蓮根同八五〇▲ゴボウ同四、三〇▲馬鈴薯同二、三〇▲甘諸同一、七〇▲玉ネギ同六、五〇▲ウド同一四圓●百合根一四、〇〇▲ツクネイモ同一四圓▲ホウレンソー同一圓▲セリ一貫二圓▲ナシ三貫入三圓▲リンゴ三貫入四圓より八〇▲バシヨウ八圓より一〇圓▲タケノコ十七圓より貫九圓五〇

大阪三品（廿七日）

限月	前場寄付	同引	後場寄付	同引
當限	二三七、[illegible]	[illegible]	二三六、[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿洲特產

	前場	後場
豆粕	一五一、〇〇	一五九、〇〇
同	一五一、四〇	一五九、九〇

大阪砂糖

	當限	先限
前場寄	一三、二三	一四、二四
同止	一三、二一	一四、二一

●砂糖現物（日曜S T） 寄付 二〇、八〇 同大引 二〇、七〇

●鎭平銀

昨日後場寄	一五一、八	同大引 一五二、二
本日前場寄	一五一、一	同大引 一五一、八

各店倹合せ

仁川 前場 後場

仁川 本日前場止	三三、一九九
昨日後場止	三三、五〇一
安	三三、五一三

●限賣方 丸マ九〇〇▲丸イ七〇〇▲ス丸四〇〇
同買方 丸ウ一三〇〇▲金太一〇〇〇▲丸カ五〇〇
中限賣方 丸カ一〇〇〇▲金太一〇〇〇▲丸ウ一〇〇
同買方 丸米二〇〇〇▲丸玉一〇〇〇▲丸マ四〇〇▲金益四〇〇▲丸イ二〇〇
先限賣方 金太六四〇〇▲ス丸五〇〇▲ス丸三〇〇▲丸イ二〇〇
同買方 丸富四一〇〇▲丸カ三八〇〇▲丸玉三五〇〇▲丸ウ二二〇〇▲丸イ二〇〇〇▲丸米一〇〇〇▲金益七〇〇▲丸平三〇〇

●東京 前場 後場
●大阪 前場 後場
●神戸 寄付 引け

[illegible]

	前場	後場
神戸 寄付	三五、四九	三五、七〇
同 止	三五、七〇	八九、一二（引）

●下關 寄付 三五、六五 同止 三五、七二
●桑名 前場 寄付 三五、四七 止 三五、四一 後場 三五、四八 三五、六〇

●釜山 寄付 大引 現物最良部 四、七〇〇石 出來高
●群山 現物最良三等 四等 二九、七〇〇石 出來高
●大邱 現物最良部 二九、一〇〇石 出來高

内 鮮 人 比 較（廿七日）

海外經濟電報

紐育銀塊	六四仙四分の一
倫敦銀塊	二九片四分の三
英米爲替	四弗八六仙八分の三
米棉	五十錢安
印棉	不變
チール株	一二一弗四分の三
アナゴンダ株	四四弗二分の一
紐育銀塊	六四仙四分の一
米棉 ミッドリング	四分の一高
現物五五九圓	先物五五九圓

鮮銀帳況

	（廿七日）
發行高	八四、九九、八
正貨準備	六九、三九三、〇〇
保證準備	六九、五九四、〇〇

京城手形交換高（廿七日）

枚數	四、六七五枚
金額	三、〇〇七、八五七圓

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志一一片一六分五
紐育	四七弗四分一
上海	六五兩八分七

銀行取引停處分

▲黃金町三ノ三〇 前田一幸

鹿兒島まで
鹿兒島にて 笠神生
（五）

◇カンガルーのはねたやうな形は朝鮮半島である。そのへそのあたりに仁川がある。このへそを出發して……九州は屁尾の切れたえびのやうな格好をして居る。そのえびの尻のところに鹿兒島がある。その尻のところについた。

さすが南國だけにモウ滿天滿地初夏の氣分だ。名物の櫻島大根はトゥが出て花が咲いたといふしかも八百屋には花の咲いた大根すらない。麥は三寸の穗をそろへて微風にそよいで居る。鹿兒島の物產の牛骨はこの地に上げる。骨粉にして肥料にする。鹿兒島は水車だ。山を負ふてるだけに水がワンダンでかつきれいである。

第十四年度下半期決算 貸借對照表（三月卅一日現在）

借方（資產ノ部）	
未拂込株金	一、[illegible]
本證據金代用證券	三、[illegible]
取引員身元保證金代用證券	[illegible]
銀行預金	[illegible]
身元保證金代用證券	[illegible]
所有動產	[illegible]
諸勘定	[illegible]
合計	[illegible]

貸方（負債ノ部）	
株金	[illegible]
積立金	[illegible]
配當金	[illegible]
諸勘定	[illegible]
本證據金	[illegible]
受入證據金代用證券	[illegible]
取引員身元保證金	[illegible]
取引員身元保證金代用證券	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分	
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]
內	
積立金	一〇、〇〇〇
配當金（年一割五分）	一三、五〇〇
株主配當金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通ニ候也
大正十五年四月 日
株式會社 仁川米豆取引所

京染 京城 あらぎ屋

内科 小兒科 入院隨意
京城若草町大通り
今村醫院
院長 今村豊八
電話 醫院 本局 一八三五 自宅用 本局 三六一

502
◎ ビミ ジヨウ ブドウシユ
赤玉ポートワイン

安心・樂しみ・奉仕
―保險の安心、抽籤の樂しみ
―復興資金充實上の國家奉仕
くじ付保險の三つの特長を御研究下さい
復興貯蓄債券
くじ付保險
增金制
◇養老保險か終身保險に御加入
◇第一回保險料は年拂か半年拂
◇我社は其保險料で買へるだけ
◇新發行の復興貯蓄債券を買ひ
◇債券番號を御通知、抽籤毎に
◇當籤增金全部を加入者に進呈
（詳細案內書進呈）
ただ二十四時間主義
八千代生命
東京市麴町區內幸町一丁目

株式現物專門
京城明治町二丁目
大原現物店
本局 一九三番

新義州

廿五日朝李王殿下薨去の報傳はるや新義州市街鮮人商家の三分の二以上は大戸を閉して哀悼の意を表し…五日鮮人所屬の普通學校小學校生徒…時より各普通學校… 休業しつゝしんで哀悼の意を表し…

…慶…王…李…